原稿用紙３枚以内掌編小説

コミュニケーション２

Communication 2

父子シリーズ-5

（このシリーズ、ラスト）

Daddy, Son series -5.

うときゅういっき

by Khazu san

物書き

うときゅういっき

目次

●序 芭蕉に倣う

●本編 掌編小説 1 「話は聞いてみるもんだ」

●本編 掌編小説 2「入口で上等」

●本編 掌編小説 3「誰だって同じ、なんかじゃねぇよ」

●本編 掌編小説 4「意外は以外？」

●本編 掌編小説 5「フォロー・ザ・マニー」

●本編 掌編小説 6「今日はこれまで」

●本編 掌編小説 7「本当にそれがいい事なのか」

●本編 掌編小説 8「家恥版 私の履歴書」

●本編 掌編小説 9「掻き捨てだから。この世の恥は。

ＯＫ、ＯＫ、ハイハイＯＫ、よ」

●本編 掌編小説 10「爺の世去節にて候」

●本編 掌編小説 11「下僕（しもべ） ワールド」

●本編 掌編小説 12「スマホれば、今日も孤独の降りかかる」

●本編 掌編小説 13「寝子（ねこ）踏んじゃった？」

●本編 掌編小説 14「大人の遠足」

●本編 掌編小説 15「ジョーク０の日」

●本編 掌編小説 16「合うも会話、合わぬも会話」

●本編 掌編小説 17「なんで？」

●本編 掌編小説 18「伝」

●本編 掌編小説 19「結果はまだよ」

●本編 掌編小説 20「他には？」

●本編 掌編小説 21「又恥物？」

●本編 掌編小説 22「ボケモン街道、途中止め」

●本編 掌編小説 23「オチがオチして落着けず」

●本編 掌編小説 24「今でこそ…」

●本編 掌編小説 25「蛙の子は蛙。我は現時点茹でガエル」

●著者プロフィール

序

2022/8/30

芭蕉に倣う（第二ラウンドもこの序で）

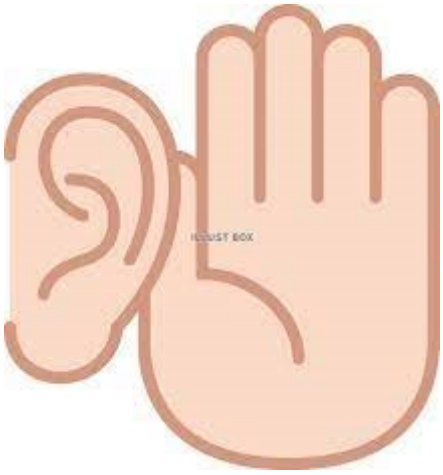
かなり以前、
人にものを伝える表現形式としては、口承伝播性（口にし易さ）、読者想像範囲の広範度からして
「芭蕉の俳句が手本。このコンセプトを活かし、今少しガイド的な言葉添えをした新しい表現形式が出来ないものか？」
みたいな事を書きました。
なのに、一向にそれが出来ない。
例えば
直近記事「見当違いで逆効果」
の中で、
「人は思っている以上に遥かに優れた想像力がある。
高いアンテナとレーダーを備えている。
アンテナやレーダー感度がこちら側の想像以上に高い多くの方々からみれば「何も言わなくても見ればわかる（感じる）」ので、それだけで十分なのに、それ以上敢えて口にしたり

パフォーマンスしたりした時点で完全に「過多」「過剰」「嫌味」「これ見よがし」としてしか捉えられていない事に気付いていなかったのです。
記憶や印象に残してもらいたいがためにしている行為が、却って記憶や印象に残す事への「拒否反応」を起こさせてしまっている」
しかし是も
昔のある芸人さんのギャグフレーズ
「んもぅ、言わなくてもいいのに、言うんだもんなぁ」
を使えば他の文言は一斉不要だった。
伝えたい事を表すのに自分の場合原稿箋３枚を要していたのもたった２行で十分だった。
で、今回その反省も踏まえ訓練がてら掌編小説を原稿箋３枚以内で書き表すトライアルを始める事に致しました。

本編

2022/11/11

「話は聞いてみるもんだ」



「いつも言っているが、そういう法則があるのかどうかは知らん。と言うより人間には分らんのよ。俺がいつも言っているのは「そう考えると分り易い」「理解しやすい」という事だけでそれが絶対だって事ではないのよ。要するにすべては便宜的だって事」
「便宜的？」
「「仮に」そう設定しているって事」
「と言いつつ「絶対がない事が絶対だ」みたいに結構押し付けがましく聞こえるけどね」
「俺は押しつけた事は殆どないよ。是又いつも言ってるが、どうもそこだけ聴いてないみたいだな。「俺の言った事を聴いて、或いは手に取ってみて役に立たなければどうぞいつでも捨ててくださって結構ですよ」って。「でも、一度くらいは目を通すなり手に取るなりはしてくださいね。結構一生懸命作ったんですから。でも無用だとおもったらいつでも放り投げてください。がっかりだけど未だ未だ力不足なんだって思う事にしますから」って」
「そんな事言ってた、っけ？「是が正しい。お前遣れ」としか記憶にないんだけど」
「どうも不思議なんだが何で皆そういう風に取ってしまうんだろう？」
「謙虚に見せつつ何処か「反論できるものならして見ぃ。どうだ、出来んやろぅ」のドヤ顔的雰囲気が漂ってるんじゃない？何処か」
「そう見えてんの？やっぱ人って自分が想像もつかない全然違った見方してるんだなぁ」

「何か俺思うんだけど結局人って相手が意図して言った言葉や書いた言葉そのものが脳の判断部位に伝わる前に、其れを耳目した瞬間「直感的に生まれる連想」の方に「先に」「引っ張られている」んじゃないかって思うのよ。だからもし何か言うなり書くなりする時には先ず「自分が」じゃなくて「相手が」次に「どう理解するか、考えるか」じゃなくて「瞬間的、直感的にその前に何のどんな連想を引き起こすか」を読んで話したり書いたりした方が話し手書手と聞手読手同士が余程お互い分り合えるんじゃ、って思う時があるのよ」
「どうしたの、お前。何か今日、スゴイ事いうね」
「だから人って見てない様で見てるんだ、って。その辺オヤジ無意識に人の事、侮ってる訳よ。口では謙虚、謙虚って選挙の連呼みたいな事言いながら結局その無意識な侮りが「是正しい。お前遣れ」的なミョーな威圧をそれこそ「瞬間的、直感的に連想させて」いるんじゃない？周りに対して。だからオヤジが言った心算でいる「役に立たなければお捨て下さい」のオヤジにとっての肝が相手の頭に残らないんじゃないの？」
「へぇ、でもそういわれても何故か不思議と腹が立たん。何故だろう？何かすごく爽快な感じがする。久振りに何かに出会った様な、何か得した様な」
「その辺俺、又々よく分んないのよ。怒りそうな処で怒らなくて、怒りそうもない処で怒り出したりするから、どうもイマイチ」
「ま、いいんじゃない。年の割にミステリアス、って事で」
「ん、ミステイク？」
「うちの curry takeout 590 円、って言ったの」

●2022/11/11 本日のオマケ記事
2022/11/11-2
（オマケの英語教室 listen）

私の声（話）聞こえ「て」る？は
Can you hear me?
聞こえる？は
Do you hear me?
因みに外国人さんに
Can you speak Japanese language?
は失礼で
Do you speak Japanese language?
と言った方が良いですと、中学の授業で教わりました。
理由は can を使うと「話す能力がありますか」となり大変不躾な印象を相手に与えるので
「話しますか」にあたる do を使った方が良いでしょうという事でした。
話を元に戻します。
上述の hear と同時に教わるのが listen です。
Listen to me

と言えば例えば「学生注目。傾聴!!」とかに使われます。
Hear より意識的に聞く事。それが耳を傾ける「傾聴」です。
一方この listen の語末尾にある接尾辞「sten」が付いているほかの語に fasten があります。
飛行機などに乗って離陸時、着陸時に display board に（Please）Fasten your seat belt「ベルトをお締め下さい」と出るあれです。
Listen と fasten、何か共通するものを感じます。
其れは何か？
「しっかり」と言う感じではないでしょうか。
「しっかり耳を傾けるのが傾聴」で listen
「しっかりベルトを締める」のが fasten
もう一度、因みに「しっかりチャックを締める」ものを fastener「ファスナー」と言っております。
後、或一点を見る、目を向けるのが Look
目を凝らしてみるのが watch
見る事全般、或いは見えるが see
と使い分けているようです。
最後の see は他に understand とか know の代わりにも使われます。
You, see? とか。
これは見えているか否かを「判断」と解釈して「分かる？」の understand や「知ってる？」の know とほぼ同義に使われているようです。詳しくはよく分かりませんが。

本編

2022/11/11-2-1

「入口で上等」

「来た、来た、来たぁ、やっとその時が来たぁ」
「何よ、突然奇声あげたりして。びっくりするじゃないのよ」
「♬待てど暮らせど来ぬ人の、宵待ち草のやるせなさ。今宵は月も出ぬそうな♬だったのよ、今迄。しかし突如時機到来。この日を待って幾星霜。♬とぅと出ました電線マン♬」
「何その最後の電線マンって？」
「お前、小松政男の電線マンとか伊東四朗のベンジャミンとか知らないの？本当に大学出てんの？何教わってたのよ、高い月謝払って大学迄やったのに」
「演歌の作曲家古賀政男とか、何した人かは♬知らないけれど、誰もが皆知っている。月光仮面のおじさんは♬みたいなベンジャミン・フランクリンは習った様な気がするけど」
「お前、月光仮面の歌知ってるのに政男ちゃんと四郎君知らないの、何か矛盾してない？時系列的に」
「月光仮面は大学時代コンパで昭和時代の余興ごっこした時には月光仮面とエイトマンは必須アイテムだったのよ。だから歌だけは知ってる訳。そんな話は良いから何で今日は又いつにも増して騒々しいのよ」
「う、本題忘れてた」

「別にいつもの事だから驚かないけど」
「実は、な、今コロナ禍が始まる前の年の瀬に頭の中で「もしもゲーム」って言うのをやったんだ。何でそんなの、したかって言うとその年の年末書き入れ時に、あろう事か店が入ってるテナントビルで突如大家が外壁工事始めちゃって、ビル全体が足場とシートで覆われちゃったのよ。ガタガタ音も五月蠅いし、光遮蔽されちゃって暗いし危ないし、とても年末ゆっくり落ち着いて食事なんかできる環境じゃなくなってお客さん激減するし、俺達は暇になるし、で大変だったのよ。その工事の業者さんによると、何でも大家の他の手持ち物件の外壁工事がストップしたから、急遽人手をこちらに回したらしいんだな。だから禄な事前説明もない儘 just 営業妨害 itself に突然工事が始まった訳。で、その時思ったのは「いつ何時何が起こるかわからない。あると思っていた肝心要のものが突如なくなる事もある」それで「もしもネパールカリー屋の生命線であるナンがなくなったらどうするか？」を考えてみようか？と思った訳。なんせお客さん来なくて暇だし」
「今日の話は結構面白いね。臨場感あって」
「ナンの主成分は小麦粉でしょ。産地の戦争で近頃入手が難しく価格も爆騰している。でもその時は未だそんな事態はおきてなかったから単に想定の話でしかなかったのよね。でも想定してみた訳。その時思いついたのが原材料が小麦じゃないパスタを使った料理よ。豆素材のパスタ。是なら健康訴求ができると思ったんだけど、何かイマイチインパクトに欠けるなって思って何となく二の足踏んでたんだけど、先程ニュースで来年世界の小麦収穫量半減、って聴いて将に時機到来。待てば海路の何とか、な訳。で、来た、来た、来たぁ、だった訳」
「要は未だ、入口に立っただけの話ね」
「入口。それで上等よ」

（注）写真は当店のお客様がご投稿くださった当店ナン付きカリーセット A ランチの写真を使わさせていただいております。

●2022/11/12 本日のオマケ記事
2022/11/12-2-1
（オマケの英語教室 It`s enough）

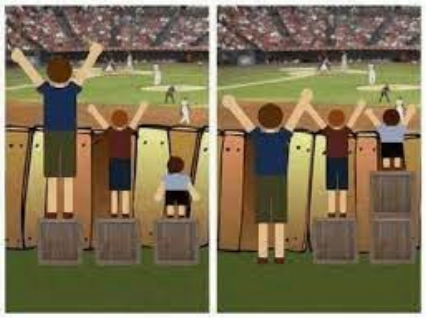
其れで上等」「上等じゃねぇか」の「上等」を英語でなんて言うか。
元々この「上等」は high quality や high level の意味ではなく、喧嘩のシーンで売られた喧嘩を買う場合に使う言葉です。要するに「開き直ってケツをまくる」様な感じ。「いっちょ、やったろぅじゃねぇかよ」の方が的確かもしれません。
昔、首と腰の同時手術をした後、首回りと肩のあたりが張って仕方がないので、バス待ちをしている間、張った首や肩を解す為にグルグル回していた処、バス停の前を通りかかったチンピラ８９３に因縁を付けられたのですが、多分その時自分の虫の居所が悪かったのか、到底生還できまいと思っていた手術を思いがけず生き延びてしまい、死に損ねて気分が、特攻隊帰りのヤケクソ、ヤサクレみたいなものになっていたせいなのか、その辺はよく分かりませんが、初めは黙って聞いておったのですが、その内だんだん腹が立ってきて、とうとう仕舞には「おい、小僧。上等じゃねぇか。いっちょ、もんだろ、やないけぇ」とそのちんぴら君を公道上で追いかけ回し、ホームセンターの前で追い詰めた後、完全なその筋モードになり切ったお芝居で「俺を〇〇組竜神会の若頭と知っての事か」と申した処、思いがけぬ展開に相手はビビりまくって「いえ、自分が８９３じゃなくて自分の親戚が８９３を営業しているだけで御座いますんで」と半ベソ状態になり、只ひたすらに平謝る、と言う顛末があったことを思い出しました。
その後「今の、は芝居だ。本当はフツーの堅気の衆だ。心配すんな」
と正直に正体を明かし「首、肩のグルグル回しは術後の凝りほぐしの為だ」と首の執刀後の縫合抜糸跡を嘘ではない事の証左として見せました。すると相手は
「あなた様は、御歳は御幾つになりますんで？」

と訊くので実年齢を言うと
「え、そのお歳なんですか？でもその歳の爺さんはそんなことしないでしょ、フツー。又ハッタリこいてんじゃないんですか？」
と言うので運転免許を持っていない自分は健康保険証の生年月日を見せたのですが、相手は少し押し黙って、その後
「自分は今年 25 になりますが、もしあなた様が自分のオヤジ代わりでもなってくれていたら、自分はこうはならずに済んだかもしれません。全く惜しい事を致しました」
と何やら妙な展開になりまして、その後自分の自宅で飲む約束をして別れたのでございます。
当然、来はしませんでしたが。
余談が長くなりましたが、
では改めまして本題の、英語で「上等だ」を何と言うか？ですが、その時の現場感覚からすると
Ok, good. It`s quite enough. Come on kid!!
てな、処でしょうかね。

本編

2022/11/12-2

「誰だって同じ、なんかじゃねぇよ」



「オヤジ、今日俺が吠えていい？」
「モチモチ Sure」
「人が個別具体的な問題で悩んで実際に個別具体的に話してんのに「うん、分る、分る」ってその先一般論のオンパレード。いい加減ウンザリだわ」
「確かによくいるわなぁ。クール装った奴とか、経験知ゼロの「知ったか専業主婦」とか。中身ない話に長時間割くのは時間と聴いた振りする体勢維持筋力の無駄だし。話がどうせピーマンならいっそ「沈黙は金」してくれていた方が余程存在意義アピールできんのにね」

「俺もその傾向無きにしも非ずだから余りそういう態度は取りたくなかったんだけど、少なくとも俺の場合10回に1回位は具体的な返事返すけど、其れが全くゼロな連中の話がこうも続くといい加減俺もハッキリ態度に出してブスクレ返ったわ。最後の番に回ってきた奴には悪いけど」
「で、具体的には何の話したの？誰に」
「話したのは友達。男は有名企業に入った奴ばかりで、女は、そういえばそういった連中の嫁さんになった専業主婦が多いな。今気づいたけど。なんせ貧乏な友達は男も女も今職探しで其れ処じゃないし。久振りに大学サークルの同窓会でたんだけど、大体そういう処に出てくる奴って「勝ち組意識満載」な奴が多くて。行く前から話合わないの、分ってたから黙っていようと思ってはいたんだけど、いざ現場に行くと目の前に迫りくる気まずさには勝てず、ついつい負けて話し出しちゃったのよね」
「其れが分ってたなら何で又「完璧場違い」な処にわざわざノコノコ出かけて行ったのよ」
「ハッキリは分かんないけど、気の迷いかなぁ。ひょっとして昔のマドンナ、今はヒマぶっこいている専業主婦さんの内の誰かひとりとスケベな事できるかもしんない、とか思った様な気がしないでもなかった様な」
「そういう「棚ぼた」ライクな「犬も歩けば」式のスケベ根性、まるで俺に生き写しジャンよ」
「いらないよ、その多すぎる修飾語。単に「スケベ根性」だけで十分過ぎる程十分通じてるから」
「じゃ、次にその時やむなく持ち出した具体的な話って、何の話よ？」
「転職先探しとそれに纏わる愚痴よ。言っちゃ悪いけど、此の手の話「親にだけはしたくない」っていう矜持みたいなものがあるのよ、男子には。オヤジも男だから分ると思うけど。だから同窓に話した訳。だのに「大変なのはお前だけじゃない。みんな大変なんだ」って一般論ばかりこきやがって。誰だって同じって、其れ違うでしょ。誰だって皆それぞれの程度や事情全然違うでしょ。誰だって同じなんかじゃねぇよ。それをみんな同じって、違い薄めて恰も問題なかった事にしようとしてるんだ。問題持込まれたくないもんだから」
「悠久の歴史から見れば1、２年の差なんて」みたいに人生の酸いも甘いもなめ尽くした様な顔しやがって。してねぇだろお前。そんな苦労今迄一回も」
「大丈夫。遅いか早いかだけ」
「ん？」
「短期不公平、長期公平よ」

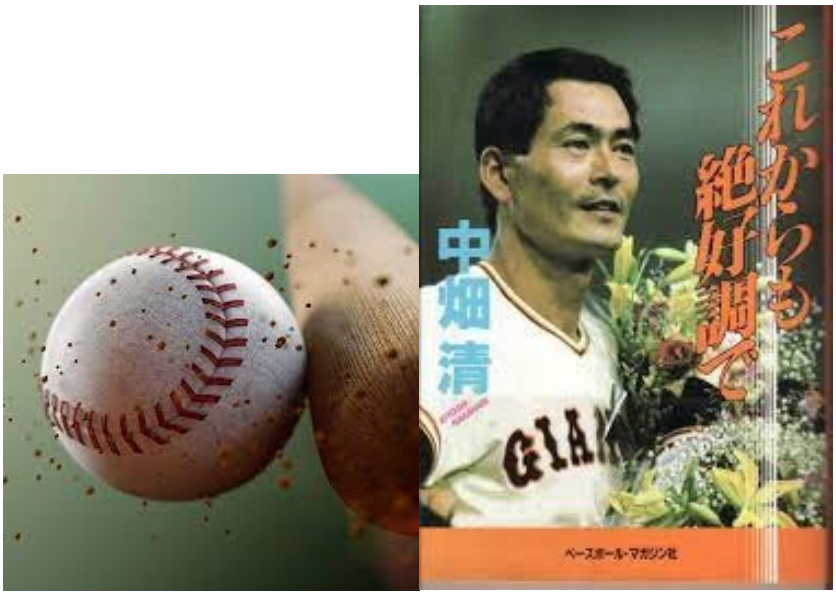
●2022/11/12-2 本日のオマケ記事
2022/11/12-4
12th November 2022
（オマケの英語教室 in front of our restaurant today）

In front of our restaurant today on black sign board written below
“Namaste (means Hello in English, originally Nepalese)
Ukraine
Let`s get over beyond (this)Year line together!! “
（ちわ。ウクライナさん。一緒に年の瀬（なんとか）超えようぜ!!）

本編

2022/11/13

「意外は以外？」



「物が動いて見えるのは自分が止まっているから。物が止まって見えるのは自分が物と同じ速度で動いているから。物理法則はそうだがそういわれると皆「ん？」と思う」
「何の話？か分らんけど確かにチト意外感」
「例えば打撃絶好調のバッターがピッチャーの投げた球止まって見えたって話、聞いた事ない？」
「ない」
「昔「絶好調宣言、即絶不調男」の中畑清がそう言ってた。ピッチャーは全力投球してるからボールが止まってる筈がない。だのに止まって見えたのは「ボールのスピードと同じ速さで目がボールを捉えてたからだ。ボールと目動きの速さが一致したからボールが止まって見えた訳」
「結局何言おうとしてんの？」
「ここからが本題」
「意外なイントロ。続いて本題。そしてオチ。今日もその流れね」

「じゃボールが早く見えるのは何故か？」
「反対に考えれば目がボールの速さについていけず捉えきれなくなってるって事だよね」
「いいねぇ、つなぎ役としてはベリグーだわ」
「で、其れが何？」
「要するに今の世の中、物凄いスピードで激変してるって言ってるのは、言ってる本人の目がそれを追いかけきれなくなっている、って事なのよ。世の中が動いているんじゃなくて自分が前の儘動かないで、鎮座ましましているって事を自白している様なものなのよ。もし、言っている本人が時代の変化と同速度で動いていれば、次代の変化はなくて前と同じ。詰り止まって見える筈だから変化は起こっていない様に見えてるって事。大騒ぎもしないって事よ。言い換えればボールや時代に軸を置くんじゃなく自分側に軸を置き換えてみると、ボールや時代が動いて見えるのは己側が全く動いていないっていう事で「認識と事実が反対」なのに今頃気付いて自軍が「意外」面みせるのは他軍ベンチから見れば、何を今頃、以ての外の「以外」だろって」
「じゃ、オヤジには今の激変、止まって見えてるの？何も変化せず昨日と同じ日々が眼前に展開されて別に何も焦ってないっていう訳？俺にはそうは見えないけど。毎日売上だぁ、仕入だぁ、金策だってドタバタ焦りまくっている様にしか見えないんだけど」
「ま、お前はサラリーマンだからな。でもお前が自営業者なら俺の動きは変化してない様に見えてる筈だよ。コロナ禍や気候変動や戦争やインフレがあろうがなかろうがその前からドタバタしてたんだから「前と同じ、相も変わらずドタバタだね」って言う筈。が、言わない。それはお前が今迄の俺を全然見てなかったか、或いはお前の方が前時代のサラリーマン意識の儘で居るかのどちらかだからじゃないの？」
「どしたの？今日、えらキツイじゃないよ、俺に」
「請求書の数、最近メチャスゴだから」
「でも事業伸びてないんだから請求書の数、前と変わってないんじゃない？」
「う、スルドイご指摘。資金が減って請求書の数が目立ってきただけで御座います」
「その事実なら分かるわ。「以ての外」の俺にも」

●2022/11/13 本日のオマケ記事
2022/11/13-2
（オマケの英語教室 pitcher）

キャッチャーは catching するからキャッチャー
バッターは batting するからバッター
ピッチャーは pitching するからピッチャー
ですが、キャッチャーとバッターは何となく元の行為なりブツなりを想像できますが、ピッチャーの語幹である pitch に関しては直ぐに原義が思い浮かびませんでした。
そこでまたぞろ連想ゲームです。
Pitch ピッチに関して自分が耳にした事があるのは
直近ではエレベーターピッチ。
是は、起業家が投資家の資金提供を得るのに、投資家がビルの上階から一階に下りる迄の誰にも邪魔されないエレベーターという密室空間内で生れる約３０秒の間にストーリー展開して投資家の心を掴むことが出来るか否かがかかったその間の時空間を指します。
会社員時代には「もっと仕事のピッチを上げろよ」という上司のハッパ。
この場合のピッチはサイクルピッチ、つまりそのスピードやペースを上げる事を意味しておりました。
また、同じ会社員時代でも企画業務とは全く異なった印刷部門の工場駐在もしたことがありましたので、其処で使われていた時のピッチは「印刷文字の間隔」を意味しておりました。
「そのピッチ、もうちょっと広げた方がいいんじゃないの？」
とかです。
ではこれらに共通するイメージは何か？
スピード、ペース、間隔、そして一種のテンポ？

そういえば昔オールスターゲームで「江夏投手、ピッチが上がって参りました。実にテンポよく投げますねぇ」と興奮気味になったアナウンサーの解説を思い出しました。
実はこの時のオールスターゲームで江夏豊投手は規定の三回を投げて各回３者連続三振、計連続９奪三振の大偉業を達成したのでした。
基、余談はさておき、
となると pitch とは「一定周期間隔でスピード感を（ペースを）維持してテンポよく行う動作、行為」という事になりそうです。
そしてそれをするのが野球では pitcher ピッチャー。
話は変わりますが、我が国では batter（ビャァッター）の事を「バッター」と発音していますが、是を外国人が耳にすると butter（バッター）に聞こえてしまいます。
因みに米語で butter の語幹である butt は俗語で何と「ケツ、タバコの吸い「口」」を指します。
隣に人がいるとは知らずにこの発音をすると、たまたま横に居てそれを耳にした相手が「ケツ野郎」とか「吸い「殻」野郎」と自分の陰口をたたいているのだと勘違いして発音者も「テメ、コノヤロ、舐め腐りやがって」と突如脇から胸倉を締め上げられたりする事も考えられますので周辺状況を確認した上で話をした方が良いかもしれませんね。

本編

2022/11/14

「フォロー・ザ・マニー」

「フォロー・ザ・マニー(follow the money)」
「何、何、何」
「金の流れを追っかけろ（金の流れについて行け）って事だ」
「んもぅ、突然アンマリ冬場の幽霊みたいな時季外れ且つ場違いな出方、しないでくれる。心の準備に手間取るから」
「ネットサーフィンしてたら突然そんなのが出て来たんで、ちとコメントしようかと思って」
「その人に？」
「うんにゃ。お前に」
「俺、あんまコメント付くの好きじゃないんだけど。どうせ隠れ誹謗中傷ばかりだから」
「まぁ、聞け。以前お前にも言ったが世の中は数字と愛情の二輪で動いてる。もっと具体的に言えば金と人気取りだ。その流れを追いかければ事の大まかな真相と将来の予測は成り立つ、ってな」
「そんな話、あったっけ？忘れてる位だから俺にあんまり関係ないと思ったんじゃない？その時」
「お前、こういう大切な事忘れて俺が他に言ったチチクリマンボ、ウとかオマンタ囃子、ハァとかだけ覚えてると人生失敗するぞ」

「オヤジだって、どっちか言うと後者メインに歩んできた訳でしょ。だからそうなっちゃった。人に言えないよね、エラソな事」
「う、庇を貸して母屋を取られる、の感是在りだな。ま、其れはそれとして「数字と愛情」「金と人気取り」どっちが重いかと言えばいずれも後者だ。「数字と金」より「愛情と人気取り」の方が重たい。何故なら後者が欲しいが為に前者を得ようとするからだ。後者を得る為の最大有効且つ最短手段が数字と金っていう仕組みだ。しかし皆元々の目的を忘れて前者、つまり数字、就中「金」だけに目が行く様になってしまった。しかし本来の目的は後者即ち人からの愛情と人気取りだ。その矛盾が端的に現れているのが「金で人の心は買えない」の格言だ」
「今、大抵買えんじゃないの、心も金で」
「買えない。買われた振りをしているだけだ。面従腹背。陰で裏切っている。とどのつまりは信服してないって事だ。やはり金で心は買えていない」
「それって引かれ者の小唄、犬の遠吠え、貧乏オヤジのやっかみ半分なだけじゃないの。つまり心まで金で買われたんじゃ、俺に女、こねぇだろ、其れじゃ困りマンニャ、っていう」

「母屋取られた上にトイレ迄覗かれた気分。要するに雪隠(せっちん)詰め状態、英語で almost panic」
「相変わらず、おふざけチャンチャコリンだよね」
「赤いチャンチャンコ着るにはまだ早い」
「最早ノーコメント」
「脇道に逸れ過ぎて本道が見えなくなった。しばしマテ。あ、そうだ。思い出した。是又以前に言ったが「義理人情」図解。科学的図絵解釈。「人」という身体を天秤計りの軸として左に「義と理」即ち頭の働き２要素。其れに対して右側「情」こころの働き１要素で人間は釣合っている。とすれば「情」こころの働き「人気取り」が「数字」アタマの働き「義と理」に勝って当然とも言えるだろ、ってオチよ。先刻の脇道逸れから本道への復帰、回帰は」
「今日も又、一人上がりの、双六オヤジ」

●2022/11/14 本日のオマケ記事
2022/11/14-2
（オマケの英語教室 It`s very troublesome for me）

商売を business
商売人又商人（あきんど）を business man 最近ではジェンダーフリーで business person
人生を human life
と訳しておりますが、どうもなんか合っていない様な気がしてなりません。いや、全然違うんじゃないかなぁと。
Business というと、其れこそ「business like に」と言う言葉があるくらいですから「(金、や条件で) 割り切った」と言うのに対して、商売と言った時にはそれ以外の要素が付帯している様に思えますし、business person が男女を問わずスーツ姿であるのに対して商売人や商人は着物前掛けに雪駄迄は遡りませんが、それでも頭の中のイメージとしては T シャツ・ノーブレザー位にはなっております。
又人生を human life と訳すと、もうそこに浮かんでくるのは薬品、ハウスメーカーか大手保険会社の提唱するライフであって、もっと泥臭い地べたを這いつくばる様に山あり谷ありの混沌とした世界とはかけ離れているとしか思えないので、全く別物の感がして、日本人がもつニュアンスを含めた英訳をするのにかなり困っているのです。
しかしそれが未だ見つからないので、その語を訳す場面に出会う度に憂鬱な気分になっております。
それで最近では窮余の一策として
Business には busy matters
Busy matters は多忙のあくせく姿をイメージしてください)
Business person には merchant
（Merchant はシルクロードの隊商 (キャラバン、危険を冒して遠路はるばる、な交易商人) をイメージしてください)
Human life には。

さて、是だけはハタと困まってしまいました。なので、仕方なく今の処はブランクのままで御座います。
My life に対応して Human life と置き換えの呼応訳したんでしょうが、やはりなんか違いますよね？何か。

本編

2022/11/14-2

「今日はこれまで」

「親の心子知らず。其れは昔だ。親のご機嫌取り心、子、其れを良く見抜く。その上で、気付かぬ振りして、利用しまくる。是が現代」
「全てじゃないけど、一側面は活写しているね。じゃぁ、奥さんは？」
「昔は、夫婦とも白髪（しらが)。今は、夫婦とも「しらん」。アンタはアンタ。私は私。実家の墓に、入ります」
「おもしろぉ。二連続一側面ずつ活写。だけど、其れでどうなるの？」
「分らん。ただ、見抜けば悲しぃ、阿保くさし、だな」
「今日はもうやめといた方がいいよ。なんか相当疲れているみたいだから」

（注）
この現象を確認いたしましたのは、我が国都市部の一地域に於いてのみで御座います。
我が国の都市部の他地域、他地方及び他国迄そうであると申すだけの証左は未だございませんので、誤解なさいませぬようお願い申し上げます。

●2022/11/14-2 本日のオマケ記事
2022/11/14-4
（オマケの英語教室 24hours full open store）

「テメ、この野郎、さんざんパラ俺を利用しやがって」
と言う場合の「利用する」を英語で何と言うか？
と言われても実は「利用する」と言うジャストな英単語を知りません。
ので、今日も又例の連想ゲーム開始です。
先ず「利用する」で思いついたのが「便利グッズ扱い」
其れで思いついたのが
「アッシー君」「メッシー君」「コンビニ」
しかし「アッシー君」と「メッシー君」は世代によって知っている人と知らない人が良そうなので、此処は無難に「コンビニ」をチョイス。
しかし外国で「コンビニ」即ち「コンビニエンスストア」と言って通じるものなのか？
が、海外経験の少ない自分にはわかりませんでしたので、此処は仕方なくやや説明口調を含めたものを考え出しました。
曰く
24 hours full open store
で、冒頭のべらんめぇ口調分を英訳いたしますと
「Hey, you guy, you too much over have treated me as a 24 hours full open store!!」
（直訳：テメ、この野郎、過分気味に私を 24 時間営業のお店扱いしやがって）
となりました。
相当いい加減ですよね。

本編

2022/11/15

「本当にそれがいい事なのか」

「昨日の疲れ、直った？」
「うんにゃ。倍増。今度は従業員だ。昔は主客（従）一体。今は客（従）高主低だ」
「また何？」
「我が国のマナーの底流に「呼応」と言うのがある。呼べば答える、一種のシンメトリー（対称）原理で「呼（投)」対して「応（受)」があって初めてワンサイクル完了という意味だ。別名 catch ball communication 原理、投受投受だ。それを手を変え、品を変えて外国人従業員に口酸っぱく教えた。が、蛙の面に小便。馬耳東風。三歩歩くと直ぐに忘れる」
「何よ。もっと具体的に言ってよ」
「資金繰りが苦しいから給料を分けて支給している。それは俺が悪い。悪いが、それでも何とか遣り繰りして今日も振り込んだ。その事は既に従業員には伝えてあった。そして、入金を確認したら「その旨必ず返答をくれ」とも言っておいた。前回何もなくて確認できなかったら、その事はかなり強く念を押しいて置いた。だのに今日も又ない。で文句を言ったら「社長、金持ちだから、大丈夫でしょ」って。ざ、けんな。どれ程苦労して金策してるか。連中、俺がポケットマネーからひょいと出してると思ってやがる。もう私し金はねぇって何度も図解までして説明してんのに。だから今日は純粋に怒りまくった。今迄は怒鳴っても強力な教育的指導の意味合いがあったが」
「今明かす、隠された経営者の苦労秘話って訳ね」
「ぅんな上等なもんじゃ、ねぇ。で、余りに腹が立ったからガス抜きにその話を隣の弁当屋

の大将にしたら「怒っちゃダメ。余り怒ると明日、来なくなっちゃうでしょ。うちも娘達に怒りたい時もあるけどグッと我慢よ。又余計な事言うと後が大変だから」って」
「我が国の一般的家庭風景ね」
「そう言ゃ今朝、いつもワンコ連れて散歩している爺さんにあって立ち話してたら「頸椎の手術して未だ骨が良くくっ付いていなくて怖いけど、他に行く奴いないから是からお茶のペットボトルを買いに行くんだ」っていうから「そんな事しないで娘さん夫婦に言ってネットで注文したら？」ってアドバイスしたんだ。するとその爺さん「娘夫婦は忙しいから迷惑かけたくないんだ」っていう訳。だから「そんなのものの５分もあればできるでしょうに。その位頼んでも迷惑にはならんと思いますよ」って又言ったら「うるさがられるから、向こうには足踏み入れん様にしてるんだ」って。何かそれにも腹立って」
「多分二人とも子供達に嫌われるのが怖いんだよ。嫌われる位なら大変だけど黙っていよう、って事じゃないの？」
「しっかしまぁ、そんなでいいのかね。イヤ、良いとされているその事が、本当にいい事なのかね。親の世代にとっても、その後継世代にとっても。従業者に一つも心配かけない事が本当にいい事なのか。「仕方なく」でも「よかれ」でも結果耐性のない「人類の甘えと奢りが産んだ温暖化ガス」使用の「温室育ち」しか生んでない様な気もしてきた」
「家は親が遠慮なさ過ぎだね」

●2022/11/15-2 本日のオマケ記事
2022/11/15-4
（オマケの英語教室 amazon）

「アマゾンは何で amazon と付けたのか？」
どうして飛んでも八分なものとしか思えない南米のアマゾン川とかアマゾネス（女戦士）が出てくるのか？
それが結構疑問でした。人さまからすればどうでもいいような疑問ですが。
で、今朝、アマゾンのロゴを見ていてふとある事に気付きました。
それは amazon の文字ロゴの下にオレンジ色の行先表示みたいな矢印がある事に。
その矢印の出発地の上と到着地の上のアルファベットを見ると from a to Z になっている事にも気づかされました。
でこの amazon の文字を分解してみると
a to Z
ma
on
となりました。
是を例によって案分してみますと
Ma + a to Z + on
つまり
我々（ma）は A から Z 迄あらゆるものを on and on(インターネットで提供）し続ける会社です。
と読めました。
I noticed amazon logo consisting of “from a to Z”+ma+on, 3 blocks.
Then I replaced the ordering of these blocks.
Below
Ma+a Z+on
It means
Ma(we)(offer) from a to Z(goods)on (and on, on internet site).
Maybe, I guess.

今日も又、当たるも八卦、当たらぬも八卦、で御座います。
Today it hits the point or not, don`t know mode, today also I have, sorry.
Thank you

本編

2022/11/15-2

「家恥版 私の履歴書」

「子供の頃は妹から「兄弟の中でお兄ちゃんだけ私のお兄ちゃんじゃないみたい」と言われ、オヤジからは「お前はバカか？」と質問され、お袋からは「女の腐ったみたいな」と女側から謂われ、親戚の叔母さんからは「弱虫坊や」と言われた。大学に進んで弟と同じ処でアルバイトをしたら「弟は優秀だが兄ちゃんの方は社会のお荷物以外の何物でもないな」とそこの正社員が弟に言っているのが聞こえてしまった。でも社会に出たら以外にも少しだけ評価が上がり、上がると今度は叩かれて隣の部の長から「あいつだけは絶対首にしてやる」と言われておった。兎にも角にも我が国に於いて俺はさんざんな評価だった訳よ。処がふとしたご縁で外国人と接する様になるとどうした訳か「アンタは面白い」と今迄戴いた事のない様な高い評価をされた。何だかよく分らなかったが、とても嬉しかった。それ迄と同じ事やっているだけなのに評価がまるで正反対なんだよ。そちらの方面では」
「今日は日経新聞最終面の「私の履歴書」してる訳？」
「お前、意外なもの読んでるんだな」
「意外じゃないよ。今若いサラリーマンが目を通しているのは日経くらいじゃない？大手新聞の中では」
「へぇ。俺らの若い頃と全然違うのね」
「処で、何でまた突然「私の履歴書」しちゃった訳？それより、もしその履歴書が正しいん

だったら何で早々に外国に移住しなかったの？さっさとこの国に見切りをつけて。だってその方が評価高いんでしょ？」
「そういわれれば、なんでやろぅ？一回も考えた事なかったなぁ」
「一度もないとかなんでやろぅって、自分の事だからその位分るでしょうに」
「そんな事はないよ。以外と本人が一番自分の事、分ってないもんなのよ。今迄観察してきた処によると」
「オヤジ、観察って言葉よく出てくるけど、可成りの観察マニアみたいね？」
「もともと理科の観察日記とか絵日記好きだったからなぁ。そのせいじゃない？」
「其れだけじゃ、ちと説得力に欠けてない？生涯に渡ってそれを続けてきたんでしょ？だとするとその動機としては未だ不十分な様な気がするけど」
「長い事、職務が商品企画だったからかなぁ？」
「まだその方が説得力ある気がする。でも商品企画部首になっちゃたんでしょ？技術の進歩に追いついて行けなくなって」
「ま、ＩＴ分野は変化のスピードが速いから今は腕こきでも 40 歳過ぎて管理職になっていなかったらその会社からはお払い箱が当たり前だしな」
「じゃ、首になっても観察続けた訳って何よ」
「趣味かなぁ？それとも形こそ変わったが、長い間に身に染み着いた癖みたいなもんかな？」
「う、もう一声」
「物書きになりたかった。物を書くには日本語が使える処じゃなきゃならんから移住が思い浮かばなかった」
「其れ」
「どして？」
「書いている時だけまともな人間に見えるから」
「普段はまともに見られてないって事かぁ、我が国で、しかも自分のムスコからさえも」

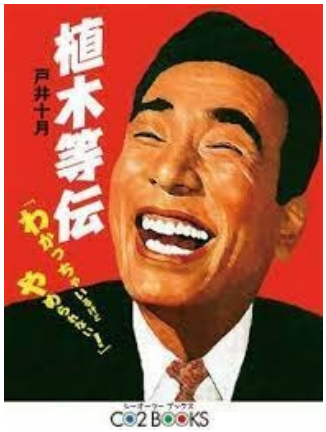
●2022/11/15-2-1 本日のオマケ記事
2022/11/15-2-2
（オマケの英語教室 my historical report）

日経新聞最終面のコラム記事「私の履歴書」の「私の」は兎も角、英語で「履歴書」を何と言うか？
勿論日経新聞の英語版をググれば済むことですが、今日も今日とて又 let`s 推理ごっこ（推理ごっこしませぅ）、です。
「履歴」とは「個人の雑駁な歴史」の事ですから思い浮かぶのはまず歴史の英単語 history でしょう。
次に「履歴書」の「書」を何と訳すかと申せば書 book とか書き物 writings でなく、採用側に提出する一種のレポート report みたいなもんでしょうから、此処は矢張り report をチョイスしました。
で、是を組み合わせると Report of my history となりますが、of と my 二つ所有格っぽいもの重なりが文章構造的に五月蠅く感じられましたので以下と致しました、
My historical report
Historical は history の形容詞形で御座います。
なので、邦訳は「私の歴史に関する報告書」となった次第で御座いました。

本編

2022/11/16

「掻き捨てだから。
この世の恥は。
ＯＫ、ＯＫ、
ハイハイＯＫ、よ」



「昔、弟にはしょっちゅう「恥ずかしい奴だ」って言われてたし、太宰治も小説の中で「恥多き人生でした」って書いたように入水心中しちゃったでしょ。でも、今の俺は「恥多き人生でも、この世の恥は掻き捨て」てぇ事にしてるから太宰治より可成り恥多き人生でも平気なっちゃったのよ。うっせぇ、外野は黙ってろ、って気分に」
「確かに最近、棺桶が近いせいか大分自分の持ち味の活かし方分ってきたみたいね」
「この文の「人生でも」と「この世の恥」の間にある「、」を超えて「この世の恥は掻き捨て」に入るのが大変だったけど、まぁ超えてしまえば」
「「、」てぇ、うつ病越えの事いってんの？」
「其れもあるけど、その後の首腰同時手術を過ぎてからの方が、よりそうなるきっかけだったかもしれんな」
「どういう事？」
「一時「うつ病、うつ病越え」に囚われ過ぎて逆に全体が見えなくなってた時期があったが、

首腰同時手術で入院してベッドの上に寝転がるだけの日々を送っていた時に「うつ病で隠れていたそれ以前があった」事に気付いたんだ。ヤ、むしろうつ病以前の方がもっと示唆に富んでいた事に気付いて、そっちの方を活かした方が今後、より色々な事が出来るんじゃないかって思った。そっち方が転機のきっかけだった様な気がしているよ。今は」
「あの話？手術で全身麻酔打たれた直後からいいも悪いも何も聞こえなくなった、っていう」
「ぅんだ。それ迄何をやっていたとしても、何の事はない、賞賛も聞こえないし、罵倒も聞こえなかった。だったらこの世の恥はかき捨てでいいんじゃないかって思った訳よ。人に迷惑かけて迄やるのはいかんが、そうでなければ誰の目を気にすることなく思い残す事なき様に思いっきりやった方が断然お得じゃないのよ、ってね。そこでそれ迄の「恥の多き人生でした」の後に「、」がついて、気が付くと無意識に「この世の恥は掻き捨て」に突入してた訳。「この世の恥は掻き捨てだから♬どんと行こうぜ、どんとね。あ、ドンガラがったドントどんと、行きましょう♬」みたいな「今でこそ語る、あの時の「植木等」的真相秘話」な訳」
「ふぅん。「人に歴史あり」かぁ。確かにこの頃「生き恥も、此処までくれば、勲一等」って感じ、だもんね」
「ははははぁ。多分来年の秋には俺は皇居の大広間よ。其れまでにタキシード・モーニングの金、稼いでおかなきゃ、な。どうせならシルクハットと白手袋もつけとくかぁ」
「勲位一等。そげんこつばぁ、よぅ言っとぅ。以上、九州弁バージョン」
「近頃、ノリが良くなってきたな。誠に結構、えぇこっちゃ」
「あとね、オヤジ、そのシルクハットと白手袋。俺に言わせればどう見ても可成り怪しい手品師、いやペテン師にしか見えない様な気がするんだけど」
「バカタレ。俺は怪人百面相じゃ。怪しくて当たり前だろうに」
「ん？あ、「老人」百面相、ね。なら分かる」

●2022/11/16 本日のオマケ記事
2022/11/16-2
（オマケの英語教室 Hey Shame）

「この世の恥は掻き捨て」を英語で何と言うか？
そんな言い方、知る訳在りませんので、当然ながらの意訳です。
曰く
Hey Shame, you`re like a my pet. Always with me, run, run, run.
Hey, hey Shame, hey Shame. Walk, walk, walk, run, run, run. Let`s go, let`s go, hey shame. No problem, hey shame.
（オイ、恥よ。お前は俺のペットみたいなもんだ。いつも俺一緒だぜ。オイ、行こうぜ、行こうぜ、なぁ恥よ。問題ねぇよ、なぁお前）
と言った処でしょうか。
韻を踏んで多少長くなっておりますが、意図する処は和文の超意訳内容で御座います。

（余談）
今、上記文章を推敲しておりまして、ふと思ったのですが、古今東西、その名を歴史にとどめてもよさそうな彼の名言「ルン、ルン、ルン」は英語の run, run, run のローマ字読みではなかろうか？というインスピが、ふと。
何処かに出ていたら、ごめんなさい。其れこそ（恥）でございます。

本編

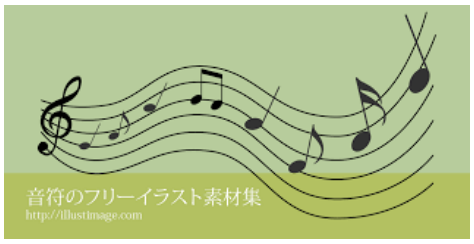
2022/11/17-1-1

「爺の世去節にて候」

「俺の趣味は書く事だがもう爺さんだから何時あの世に旅立つか分らん。だから今日は俺の作物作法を話す。こんなもの一人で抱えてあの世に行っても詰らんから一応置き土産にしておく。読んで中身が使えそうだったら摘み食いしてくれ。役に立たなかったり好みでなかったら全ボイでも一向に構わん」
「昨夜ご先祖様でも夢枕に立ったの？」
「立ったのは残金「たったの 48,953 円」の方の「たったの」だけだ。基。では始める」
「「立った」と言ったらナニの方に行くかと思いきや意外な方に飛んだけど、ま、どうぞ」
「先ず是は飽く迄「俺の場合は」と言う話だから。念を押しで」
「ハイ」
「一。自分は話好きなので「自分が誰かに話しかけている場面を想像して書く、と言うよりレポートする」」
「一。感じる事や言いたい事が多すぎて全体が纏ってからとなると終りがいつになるか判らんから焦れてくるのでガス抜きがてら感じた事、言いたい事を順次小出しに書く。要は「一体一本」ではなく「多数片集合体」。此処迄が「俺の場合は」という前提条件だと思って」
「今日はヒタスラ、ハイ」
「ではやや普遍的に。先ず自分の言いたい事よりも其れを読んだ時に相手がどこ迄分りそうか何を聞きたがっているかを優先する事が肝要」

それをベースに、一。絵の構図を説明する様に書く」
「一。譬えは具体的な事物を用いる」
「一。自然な流れに任せて話を進める。己の作為や意図は排する。その時に自然な流れにそぐわないものは自分の一番言いたい事でも外す。それらは全て外して次作に「でも」回す。当作には出さない」
「一。短く書く。現代人は忙しくてせっかち故」
「一。面白い事が大切。相手の「おや？」とか「え！」が大切」
「一。リズミカルでテンポ良く覚え易い事が大切。以上」
「纏めると何？」
「詠み人知れず著作権（収入）無しの口承作物。庶民の口伝。作者の名は残らずとも中身が伝わり人に役立てばよい。それを最優先」
「えら又ご立派なお考えで」
「だからぁ、金と人気取にはもうウンザリしたって」
「欲しくて堪らんのに手に入らんから拗ねて言ってんのかと思ってたけどマジだった訳？」
「確かに金と人気には未だ49%位未練はあるがウンザリが51%僅差でウンザリが勝ったのよ」
「際どい鬩ぎ合い、相克、葛藤だったのね」
「後、何で口承に焦点を当てたかと言えば是が最も不確かな様に見えて実は一番内容残存確率が高い気がしたからよ」
「紙とか電子媒体とかの方が残る確率、遥かに高いんじゃないの？」
「戦争や天災等で形あるものは必ず失せる。物が失せても生きている限り人は残る。だから」
「だって人類が滅びたらそれでお仕舞じゃないの？」
「人がいなくなれば残す意味もない。だから人がいる間だけでいい。いいけどいる間に一番残る確率が高いのは口承物だと踏んだ訳」
「何か化かされた様な、でない様なミョーな気分」
「であろうがなかろうが、気分変われば大化けも有で、よ」

●2022/11/17 本日のオマケ記事
2022/11/17-2
（オマケの英語教室 acoustic song）



「爺の世去節」を英語で何と言うか？本編の題名の核です。
「爺の、は単純に「Old man`s 」で済ませておきます。
では「世去れ」と「節」は？
このうち「世去れ」の方が自分には簡単でした。むしろ困ったのは「節」の方です。
では、先ず「世去れ」の方から。
自ら世を去るなら「leaving away from this world」（能動形動詞現在分詞的形容詞）ですし「何らかの事情で自分以外の何かから」渋々この世を去らされたのであれば「left away from this world」（受け身、状態的形容詞）となりますので。
しかし「節」には参りました。Song でもいいのかもしれませんが、どうも有名歌手やアイドル歌手が歌っている華やかな姿が浮かんでしまい、イマイチ「物悲しいさ」に欠けているような気がしたからです。
で、その後の思考過程の経緯は矢鱈長いので紙面では端折りますが、上記の「華やかさ」を演出している「伴奏」を「取り敢えず省いた」という事にして自分は以下のような訳語を充てる事に致しました。
即ち
「節」＝acoustic song
上記の「アコースティック」は「アコースティックギター」なんかで皆さまご存知の「エレキギターではない」「人工的増幅の無い自然な儘の音色の」位の意味です。
なので、「爺の世去節にて候」を訳すと
Acoustic song by old man`s who noticed the time when he will be left away from this world, it is
となりました。いよいよ我が身ですかね。是。

本編

2022/11/19

しもべ

「下僕 ワールド」

「金、金、金って、うっせぇんだよ。程々にせんかい」
「うっせぇったってお金がなきゃどう仕様もない、しょ。どう仕様もないのにそう言ったってその先、じゃぁ、どうするの？」
「なら反対に訊くがお前、職場の上司が物凄く「うっせぇ上司」だったらどうする？他部問異動願い出るか他の会社に移る事考えるだろう。だったらお金に関してだってなんで皆お金以外の新機軸探そうとせんのよ？あん？」
「じゃぁお金以外に何があるのよ？諺にもあるじゃないの「この世は全て金次第」「金の切れ目が縁の切れ目」とかって」
「それだよ、それ。皆お金以外ないと思ってる。いや、何らかの経緯でそう思い込んでいる。イヤイヤ、そう思い込まされてるだけなんじゃないの？其れ一本に絞った方が何かと都合がいいＸサイドから」
「Ｘてぇ何？」
「壁に耳あり障子に目あり、だから想像に任せるが」
「何のこっちゃよぅ分らんが、ま、イイや」
「要は選択肢がそれしかないとなったら他に行き様がないからそれに「スガル」しかなくなるだろ？唯一のπを巡って争うしかなくなる。座席は限られているから他を蹴落とすしかなくなる訳だ、芥川龍之介の「蜘蛛の糸」のカンダタみたいに」

「又始まった、例の中学国語教科書掲載作物引用シリーズが。ある時は「蘭学事始」又ある時は「歎異抄」而して最後はいつも「走れ、メロス」の十八番シリーズが」
「今回は「よくもまぁ凝り飽きもせず」って付かんの？」
「余り度重なるから今回はパス、したの」
「ん？所謂省力化効率化した訳ね。平たく言うと手抜き」
「お、「手抜き」出ましたぁ。とぅと出ました「お楚々でマンボ」、失礼。失礼しつつ、其れもよく出る言葉だよね、会話の中に。ぅんで「急がば回れ」「果報は寝て待て」「待てば海路の日和あり」って続く訳でしょ？場合によっちゃ死んだ婆ちゃんの十八番「人生は重き荷を背負ぅて、遠き道を行くが如く」っていう彼の家康公の遺訓で締めくくる別口サブバージョン格言シリーズでよく出る奴」
「あれだけ繰返せば流石にお前も覚えたろぅ、我が国古来の非常に示唆に富んだ格言の数々。第一義的には其れが目的だったから一応は達成したみたいね、俺の当初の目的は」
「そういう隠された意図、引き回し、裏があった訳？」
「ネットの引回しを見抜く事に慣れてる筈のお前がこんなタコな小細工見抜けんとは、意外だな」
「我々の世代って、先に親父が言った「其れしかない様に思わされてる」っていう論法を是とすると、応用編で展開フィールド横振りされると案外直ぐについて行けなくなるのよ、僕ら」
「だから言ったでしょ、X にとって low cost で一元管理し易い隷属が一番好都合、hi cost で一元管理し難い自立分散多様化が一番不都合なの」
「処で又訊くけど其の X って何？」
「金だよ、金。お金大好きで沢山動かせる、が、連中自身も下僕の諸国偏在 Mr. Mrs. X。俺は「金の次の基準」探した方が得策だと思うがね actually」

●2022/11/19 本日のオマケ記事
2022/11/19-2
（オマケの英語教室 performance）

Performance とは即ち Per form 入れ物（外枠、外見、形）に対して中身がどれだけそれを裏付けているかという一文の名詞形だと思われます。
コストパフォーマンス＝費用対効果
この場合費用が中身で効果が外見となります（或いは費用が外枠で効果がその中身（果実）だと言い換える事も出来ます）
又
パフォーマンス＝演技、アドリブ、芸
では saying 言ったこと（外見、前宣伝）に対して doing（中身、実力）がどの程度の裏付けを持っているか(actuality=actual base)
を念頭に置いての事だと推察しました。
なので、この performance と言う言葉は内外（うちそと）前後の落差比較の場面では、かなりの場合に使えるような気がしております。
例えば
Your behavior is very low performance from comparison with before saying vs. after doing ?
Which is true? Big boy!!
(お前、前宣伝と実際がエラ、違ゃうやん、け。あん？)

本編

2022/11/20

「スマホれば、今日も孤独の降りかかる」

「物事には何でも光と影、陰陽、正負の面がある。光が強い程影が濃い場合もある。詰り夫々に功罪があるという事だ。例えば昨今色々取沙汰されてるゲーム依存とか歩きスなんとかで話題のスマホ。是は出張点検の現場作業等では軽量化や手軽さが大変な効率化を齎したが反面大いなるご迷惑と孤独や孤立を同時に産みだている様な場合だ」
「オヤジの場合気前がいい反面、お店経営からすると大変なご迷惑でしかないみたいな事でしょ」
「キャプりきの、蓋にし取れば、直ぐちょびれ、唯書きすらの、ハッパふみふみ（文々）。基。口すらの、作りし取れば、出でちょびれ、唯押しすらの、ヤッパおれおれ（俺々）」
「ナニソレ？」

「ヤ、只思い付き序に口にした迄。特に他意はない」
「面白いんだけど反面「大丈夫かいな、この人」みたいな事でもあるよね、上の話からすれば」
「処でそのスマホだが「功」は売る側の宣伝に任せるとして、今日は特に使う側の「負」についての観察結果を原稿箋３枚以内で述べてみる」
「もう此処迄で原稿用紙１枚分は優に使ってるから残り後２枚しかないよ」
「ホイ来たムスコよ、分ったホイ」
「先、先。字数足りなくなる」
「では。歩きスマホ。その原因としてゲームなんかに「夢中」になってとかよく言っているが俺の観察によればあれは「ブー」だな」
「ん？」
「俺の観察によれば、あれは「逃げ」「アリバイ作り」要するに「隠れ蓑」でしかない。人と目を合わせる事からの逃げ。やる事無いのを見抜かれない為の「私、暇じゃないのよ」逆演出のいい訳アリバイ作り。詰り世間に対して防波堤張って「逃げ隠れ」に忙しいだけなのよ。結果、内でも外でも手軽に纏える（まとえる）分、いとも簡単に孤立と孤独を増々深めてしまう。そのくせ反面、身を隠そうとしているのに、その又全く反対の願望があって「その防波堤を超えてでも「お声掛け」しなさいよ。構いなさいよ。注目してちやほやなさいよ。「私の孤独を癒す」のが貴方の義務でしょ、最低限の」みたいな処があるから話がややこしくなる」
「確かにあれだけ長時間スマホる様な中身ない、気もするよ。ゲームをアンマしない俺からすれば」
「電車に乗って７人掛けシートの７人中７人がスマホ見るなんてちょっと全体主義的風景の様な気もするし。あと最近歩きスマホが若い奴特有の街中風景じゃなくなってジジババ迄にも拡がり始めてる。しかも顔見知りを遠隔キャッチした途端スマホ取出すのが何ともはや鬱陶しい限りで」
「処でさっきの「ヤッパ俺々」ってあれ何？気になってんだけど」
「我ら現代に生きるもの、須らく「私の都合第一優先のヤッパ俺々」っていう結果的「チラ見せ予告」だったのかも。無意識に」
「にしてもオヤジ、広告に限らず好きねぇ「パンちら」「胸チラ」「チラ見せ」全般、無意識的に」
「当たり前田のクラッカー。痩せても枯れても俺は未だ一応男の類なんだから」

（注）
●題名「今日も孤独の」は中原中也「汚れちまった悲しみに、今日も小雪の降りかかる」からパロりました。

自作「口すらの」は大橋巨泉が自分の小学校の頃にやったパイロット万年筆の CM「キャプりきの」からのパロり。
又「当たり前田のクラッカー」は同じく小学校の頃やっていた藤田まことや白木みのる出演の舞台バラエティ「てなもんや三度笠」の番組スポンサーをやっていた前田製菓のＣＭ口上からパロったもので御座います。
●写真はカラーになっておりますが、当時見た映像は白黒テレビ画像でした。その頃未だ家にはカラーテレビは御座いませんでした。

●2022/11/20 本日のオマケ記事
2022/11/20-2
（オマケの英語教室 fall onto）

本書題名の「スマホれば、今日も孤独の降りかかる」
この中原中也の「汚れちまった悲しみに、今日も小雪の降りかかる」をパロった題名を何と英訳するか？が本日のお題です。
では先ず。
スマホ、即ちスマートフォンは外国ではあまり通用しません。ガラケーだろうがスマホだろうが外国では押しなべて mobile phone と言っております。
又、外国では我が国ではあまり使われていない onto 詰り into の対語も状況に応じて結構お目にかかります。Onto は on + to だと思っていただければ結構でしょう。
なので、into は in + to がくっついたものである事は容易に想像できますでしょう。
では以上の予備知識を持った上で、通しで訳してみますと、
While texting mobile phone, Loneliness falls onto my mind today also.
「スマホれば」は通常なら If とか In the case of を使う手もあるのですが、警察の英語版案内に
While walking, no texting
「歩きスマホは止めましょう」
という標語がありましたので、そこから借用いたしました。
因みに while は「～している間」とか「～しながら」と訳します。
又ここに登場致しました texting を外国では mobile phone の画面を見る（読む）という単語に充てているようです。
恐らくガラケーより更に前の時代には映像が殆どなかったので文字読みを表す text の現在進行形が変じて動名詞になったものと思われます。いうなればその時代の「名残」なのでしょう。
我が国でも我々爺さん世代は「テレビチャンネルを回す」と言うが如きです。
昔のテレビはロータリー式といってチャンネルノブをガチャガチャと回して切り替えるタイプだった事によるその「名残」と同様の現象で御座います。

電話も昔の黒電話（家据え置きの固定電話器の事）の名残で「スマホのダイヤルを回す」とたまに言って若い人から「ナニソレ？」と質問され、赤っ恥をかいたりしております。

本編

2022/11/21

「寝子（ねこ）踏んじゃった？」

「コラ、そこの学生。よそ見せんとチャンと聴かんかい」
「ハイ？俺、学生なの？オヤジ、汝の目の前には一体何が映ってんの？よぅ分らんのだけど」
「ん？言わずと知れたおなごのおちちとおケツよ」
「又始まった。ちっとは替えたら、そのワンパターン」
「済まんが現在の手持ち在庫は是だけだ」
「あ、そ。じゃ、早めに資金貯めて新ネタ仕入といてよね。お客さんだって飽きちゃうでしょ、お店のメニューも替えてかないと」
「それはそれでやっておるから心配すな。が、新ネタの方は今少し待て」
「なんで？」
「新メニューより新パターンネタの方がムズイから」
「ん。一度に二つは凡人には無理よね。聖徳太子さんでもない限り」
「昔聖徳、今諭吉」
「ナニソレ？」
「万札のご尊顔よ。最近ネットで見たネタで「今迄色んな男と別れて来たけど、諭吉との別れが一番つらかったわ」っていうのがあったが是には大笑いしたわ」

「あちゃ、変な処つついちゃった」
「で、おい、こら学生。ちゃんと本日の講義マジ聴かんかい」
「ハイ、ハイ」
「ハイは一度でいい。たわけ」
「ハイ、閣下」
「で、だ。最近コロナ禍での持続化給付金詐欺事件があったが、その手伝いをして逮捕された22歳の女子大生が語った「詐欺に手を貸した動機とお金の使途」と言うのが「老後資金が心配で貯蓄に」と言うのを聴いて何とも言えない気持ちになったんだ」
「何ともって、どんとも？」
「なんで是からっていう22歳のうら若き美人乙女がそんな先の事迄心配して暮らしてんのよ？って。何かツマシイやら、その歳でそこ迄追い詰められた気持ちにさせられる周囲環境、所謂「我が国の現代社会」って一体何なのよって、憤りすら覚えるやら」
「ちょちょちょ、ちょっとオヤジ、その「美人」っていうキャプション付けるの止めた方が良いと思うよ」
「なんでや、俺の率直な感想やんけぇ。「あぁ勿体ない、そのこころは云々」だろうに」
「其れは分るけど、美人なんてつけるとそんなに美人でもないか、全く美人でもない側から、イヤ美人度を同じ土俵で競い合っている近親憎悪的同業他美人サイドから「性的差別だ」って吊し上げ喰う恐れがあるからねぇ」
「よく言うわって。そういうのに限って、なかんずく最後の同業他サイドに限ってこっそり「ミス何とか」に応募してたり、自分の美人的側面をcase by case、いや常時「適宜有効活用」したりしてんのよ。後、じゃぁ、其れを放送する局。美人アナばかり採ってない？ネットだってアイキャッチに美人ばかり使ってない？それはどうなんのよ。ズルクない？そんなの。自分の事、完璧棚上げ、で」
「あ、地雷。♬寝子（寝た子）踏んじゃった♬みたぃ。ヤバ」
「八岐大蛇（やまた（ヤバタ）のおろち）が何て？」
「増々オオヤブヘビ（大（藪）蛇）」
「俺の事一日100本のヘビースモーカーって非難してんの？部屋の壁、黄ばむって」
「無敵の進軍限無。ヤバヤバ」
「ウー、パヤパヤ？」

（注）及び「オマケの小噺」
最後の「ウー、パヤパヤ」は子供の頃胸ときめかせて親に内緒で見ていたエロバラエティ「11PM」のスキャット主題歌の一節で御座います。
正確には
「シャバダバ、シャバダバ、シュビドゥバ、シュビドゥバ、ウー、パヤパヤ」で御座いました。

それにしても今、
「ウー、鮮やかに蘇えるあの頃の彼の興奮 !! 鼻血ドゥバー、ヨダレ、ダラー !! 息も絶え絶え、胸苦しぃ〜。父さん母さん、神よ、仏よ、お願いだから、今に限って起きてこないで。ねぇみんな。今ね、今、今、とても、とっても、いい処なのよね。ねっ、ねっ、ねぇ〜」
で結果は
「くぅらぁ、こげん夜更けになんばしくさっとぅ、こんエロ坊主が〜。怪しかぁ。市中引き回しの上、獄門磔もんたぃ」
で御座いました。
それ以降自分はオヤジに全く頭が上がらなくなり、反動で「何とか負けまい」と「引かれ者の小唄」的強がり態度が増えて行きました。現在でもその一部がトラウマとなるとともにそれへの反動、両者共々残っております。
なので、後代に於いて、其れを超えて迄もする、
「エロ事」は将に必死の綱渡り、の感、
是を増々深くしている処でございます。

●2022/11/21 本日のオマケ記事
2022/11/21-2
（オマケの英語教室 mine）

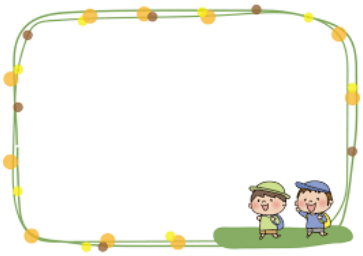
♬猫踏んじゃった♬ならぬ人の怒りや不興、こちらにとってはあまり好ましくない事項に触れてしまう事を我が国では俗に「地雷を踏む」と言います。
ではこの「地雷を踏む」の中の「地雷」を英語で何と言うか？
これは地雷、水雷等「機雷類先般」を mine（マイン）と言います。
最大手仮想通貨取り扱い業者 FTX の破綻が昨今紙面をにぎわしておりますが、この仮想通貨（暗号資産）を得ることを mining（マイニング）と言っております。
（余談ですがこの採掘には飛んでもない量の電力がいるのだそうで、紙幣や硬貨の製造電力どころではないとのこと、でした）
意味は「深堀する」とか「採掘する」とか「掘り起こす」とか、言うなれば「鉱山業」に関わる単語です。
地雷は元々その上に乗っかってスイッチが入った途端、その上に乗っかった人や物を「上や四方に飛び散らす」ものですから、下方向に向かう「深堀」「採掘」「掘り起こし」とは逆方向なので些か意外な気も致しましたが、事実英語圏で「地雷」は mine と申しております。
恐らく爆発後に地面に「大きな穴が開く」事からその名が付いたのではなかろうかと推測しております。
此の mine に関して今一つ意外な事がございました。
それは
It`s mine!!（これワタシのものよ）と言う場合に出てくる mine
I my me mine　主格、所有格、目的格、などでお馴染みの何格と言うのかは忘れましたが、そのうんちゃら格であるところの mine です。
綴りも発音も全く同じ mine(マイン)です。

「地雷」と「私のもの」が同じ!!
是には驚きました。
「私のものって地雷なの？」かなり物騒な感じでしょう？
Mine is mine?
「私のものはわたしのものでしょ？（違うの？)」
と採られると今度は喧嘩になりそうです。
いずれにせよ是では勘違いしたり誤解を招いたりし易いので
Mine is land mine？
と一応「地面、地べた」に当たる land を付ける事に致しました。
しかし考えようによっては Mine is mine？は結構意味深で示唆に富んでいる様な気致します。
例えば
「私のもの（、私のものって取り立てて騒げば騒ぐほど）って地雷（揉め事の種になり易い）？」
の（　）の部分を補ってやるとお分り戴けませんでしょうか？

本編

2022/11/22

「大人の遠足」



「そう言や俺のオヤジが「お前、アホなんやからちったぁ勉強せんかい。アホな癖にエロTVバッカ隠れて見とぅからロクな奴にならんぞ、こんタコ坊主が」って言うんで「あれ、この前はエロ坊主って言ったけど今度はタコなの？」ってマジ顔で訊いたら完全にブチ切れちゃって」
「え、そんな事小学生で訊いた訳？」
「大体俺、大抵２文字で呼ばれてたのよ。エロでしょ、タコでしょ、アホでしょ。皆２文字」
「そんな数、数えてどぅすんのよ。其れ又爺ちゃんに言ったんじゃないでしょうね？増々ブチ切れちゃったと思うよ」
「俺、思った感想は大体原稿用紙１枚以内ですぐ発表しちゃうからなぁ、大抵いつも」
「で、言っちゃった訳？」
「うん」
「たら？」
「額に手当てて首振ってた。で、その後「お前は大馬鹿か大人物かのどっちかだ。その中間はない。そして多分お前は古今東西随一の大馬鹿もんだろう」って」
「爺ちゃん、死んでも死にきれなかったんじゃない？こんなムスコこの世に置いたまま」
「まぁな。オヤジもお袋も俺がうつ病から生還(蘇生帰還)した姿見ない儘死んじゃったから、可哀想で申訳なかった」

「あら、少し人間界に戻ってきたみたいね」
「わしは「魔法使いサリー」の父ちゃん大魔王様かいな」
「大魔王って程のもんじゃないでしょ、オヤジ」
「小悪魔だったら、その方がキモイじゃんよぉ。小悪魔といやぁ「うる星奴ら」のラムちゃんとか「カワイイ魔女ジニー」とかもよかったなぁ。でもやっぱ最高峰は「奥様は魔女」でエリザベス・モンゴメリー演じる処のサマンサだろうなぁ。あの豊かな表情が何とも言えなかったなぁ」
「で、今日の主題はなんなのよ。滅茶苦茶迂回しまくってない？」
「迂回と迂遠。じゃ、今日は「迂遠」で行くか」
「何、決まってない内にベラベラ喋ってた訳？」
「ま、仕方なかろう「男のおばさん」言われとぅ位やから」
「小悪魔よりそっちの方がよっぽどキモイ気がするけど」
「キモイは３文字で２文字じゃないから俺の本質ではないな。同様にちびまる子ちゃんでよく出てくる「イケズゥ」も、ちゃうな」
「分らん基準を格も完璧に自信持って言える「アンタはスゴイ」way ね」
「ウエイじゃなくてウエン」
「女に「疎遠」じゃなくて？」
「迂遠てぇ言ったら迂遠、なのぉ。分る？」
「手に「おえん」ので「ハイ」取り敢えず」
「世の中何が起きるか分らん。一寸先は良くも悪くも闇で、ベールに包まれておる。又何が役立つかも人知では計り知れん。大抵の場合「迂遠街道」を歩くうちに突如「瓢箪から駒」な事が多い。「効率がいい」と言うのはその事実を一切無視しての話でしかない。だから俺は余り効率に重きを置かん。むしろ大きく投網を張る方に力を入れておる」
「それで無駄足が多いのかぁ」
「無駄足ではない。大きく遠回りして物見を重ねる言わば「大人の遠足」よ」
「遠足？道草？」
「両方兼用、ごきげんよぅだわ」
「誰に？」
「モチ Namaste everybody チワと皆にョ」

（注）
Namaste（ナマステ）はネパール・インド地域でこんにちは、今晩は、ごきげんいかが？ごきげんよう、さようなら等に使われている万能挨拶言葉です。Everybody は英語でみなさん、の意味です。

是を通しで訳しますと、こんにちは皆さん、将又ごきげんよう（ごきげんいかが？）皆さん、となる次第で御座います。当店の店名とは一切関係御座いませんので、念のため。

●2022/11/22 本日のオマケ記事
2022/11/22-2
（オマケの英語教室 sightseeing）

「遠足」って英語で何と言うのか知りませんが「観光」は英語で sightseeing と言います。何故なら観光バスのドテッ腹に sightseeing (bus)と書いてあったからです。なので、辞書は引いておりません。というか辞書を引かずに済んでしまいました。
日本語の「観光」は「光景を観ずる」と言う意味で、特に「観ずる」は「観察」でも分かりますように「ある程度距離を置いて見る」或いは「その傍らで見る」と言うニュアンスが含まれております。
一方英語の sightseeing は sight 光景を seeing 単に「見る」と言う意味で、特に距離を置いて見るかどうか、その傍まで行って見るのかどうか迄は触れておりません。
こう言う処が外国人からすると「日本語の信じられないくらい細かい処」でもあります。
一方話は変わって「隠れ見する」「覗き見する」の英語は peep です。
昔、覗きで捕まった人間が「出っ歯の亀吉」だったことから覗き見犯の事を俗に「出歯亀」と称しておりますが、英語圏ではこの出刃亀に当たる言葉は peeping Tom です。「覗き屋トムさん」という事です。
何故「覗き見する」を peep（ピープ）と言うのか？それは知りませんが、我が国では北風は「ピープー」吹きます。
可成り強引ですが「覗き見なんてして捕まると北風がピープー吹くのが身に染みるような事になりますよ」と覚えればいいような気もしております。
“Ensoku” in Japanese language means Going to far place on foot. But recently in Japan almost parties use sightseeing bus no on foot.

本編

2022/11/23

「ジョーク０の日」

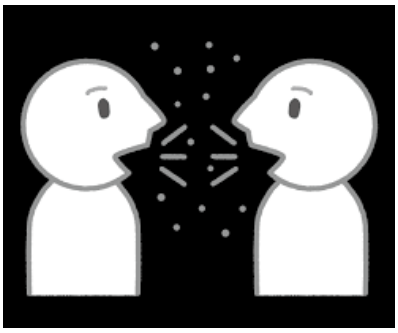
「最近の若い人、ちと今迄と変わってきたみたいね。特に「エリート」と今迄言われてきた人達」
「ん？何の話？「エリート」じゃない俺にはよく分んないけど。それにどう贔屓目に見たって「エリート」とは無縁のオヤジが言うのも何か外野話な気もするし」
「岡目八目。端に居る方が案外変化を感じるのよ。センターで頑張っているよりも。ま、其れはさて置き簡単に言うと昔大人気で今は「超ブラック職場」で名を馳せている「若手官僚」になりたがらない。反対に超ホワイトで至れり尽くせりの福利厚生条件と是又至れり尽くせりの「働き方改革」適用や「上司のパワハラ、セクハラ自重、自己改善」付の大企業を敢えて辞める人が出てきているって事よ。超ブラックはイヤ。超ホワイトもイヤ、って訳」
「超ブラックがイヤって言うのは直ぐに分るけど超ホワイトがイヤってどういう事？」
「ネットによると「余りに恵まれすぎてて逆に不安。この儘でいいのかな？いざと言う時に乗り越えられるのかな？外に出ざるを得なくなった時に」っていう心象みたいよ」
「そういう意味ぃ。だったら別な言い方すると「手応えが感じられない。その手応えみたいなのが欲しい」って事かもね。家や学生時代にはずっと安全安心、お手軽簡単の超高効率ばかりで過ごして来て「社会に出たらちと違うんじゃない？」って思ってたら豈図らんや、最近何か企業生活もその家庭、学生時代の延長みたいに企業側から譲歩し始めてて肩

透かし食った様な。まぁ、その方が都合いいっていう人が圧倒的に多いとは思うけど結構冒険好きだったり割と本物的上昇志向が強かったりする奴だとそう思うのかも。俺はラクチンな方が絶対いいけど」
「時代も変われば変わるもんだな。俺の頃は「モラトリアム世代」っていう謂い方があってその頃は企業側が「垂直屹立のアイガー北壁」みたいに譲歩の余地なくガンとして立ちはだかっていたから「社会に出たくない」って言うのが多くて、学生時代の4年間は「社会に出るまでの執行猶予期間。だから猶予を表す英語のモラトリアムを付けてモラトリアム世代って言ったんだけどね」
「でも俺に言わせれば超ホワイトもモラトリアム世代も何かが共通している様な気がするなぁ」
「共通してる？社会に出たくないのと会社から飛び出したいのとまるで反対じゃないのよ。何処が共通してんの？」
「よく分んないけど俺流に言うと「行った先にそうなりたい大人がいない」っていうか「どうしてもなりたい憧れの対象がない、手本がない」っていうのかな？だから「そんな大人にはなりたくない」から社会に出たがらないのが「モラトリアム世代」で、入ったはいいが「大した大人がいなかった」のが「超ホワイト企業社員」っていう事じゃない？要するに「一刻も早く社会に出て、早くそうなりたい」と思わせる様な「大人がいないって」事」
「グ、サァァッ、グ、サァァッ。聞こえた？今の音」

本編

2022/11/24

「合うも会話、合わぬも会話」



「よくオヤジは俺に「お前はバカか？」って何度も質問したが本当は「ハイ、バカです」って素直に事実答えたかったんだが、そう言うと「てめぇ親ぁ舐めとんかぃ？」って増々逆上しそうだったから「いえ、それ程バカでもないです」って事実を骨抜きにして答えたのよ。するとオヤジは更に「早慶なんてあんなの私塾だ。大学じゃねぇ。いいか、俺の母校の東大以外は大学とは認めんからな。東大入らんと将来乞食やで。分ったかタコ助」って言いだしちゃって」
「ギョギョ。隕石衝突恐竜絶滅説級プレッシャ。圧死確実、こわ」
「フツー諺じゃ「トンビが鷹産んだ」って言うじゃない。家の場合明らかに「鷹がトンビ」な訳でしょ？そのトンビに「親子鷹か親鷹以上の鷹になれ」たってそりゃ無理ってもんでしょ。オヤジだってちゃんと国語辞典引いてりゃ「無理難題」の項に目が留まった筈

なのに。ま、「空前絶後の奇跡」でも「青天の霹靂」でも「三途の川も金次第」でも何でもいぃんだけどさ」
「最後の「三途の川」って全然関係なくない？」
「だから何でもいいって言ったでしょうに」
「そりゃ少し「何でも良すぎ」ちゃうの？」
「お前可成り日本化しとぉなぁ。「大同団結」でも「大同小異」でも「大同生命」でも「ダイドードリンコ」でも何でもいいのよ。世の中は須らく「大体でいいのよ」が天下の大道でしょうに」
「なんか「窮鼠返って猫を噛む」で「さぁ、どうにでもせぇ」で「煮るなり焼くなり、好きな様にしてチョ」みたいなポジションね」
「お前、何ズラズラ言葉並べてんのよ。「ケツ捲る」とか「開き直る」だけで済むでしょ」
「あれそんな事よく人に言えるよね。短く、自分の事実「抜本的に棚上」して」
「そぅ、其れでいいのよ、短めで。話法的には。唯惜しむらくは中身の「棚上」が事実無根だが」
「ほんとオヤジって、ああいえばこう言う。こういえばああ言うよね」
「「あぁとも言えるし、こうとも言える」幅広い会話術って言ってくれる？そういえば昔の番組で「あぁ言えば交遊録」ってあったな。知ってる？」
「知らんわ、そんなん」
「世の中は何が役に立つか分らんからチャンと覚えときなさい。記憶の片隅で、よかけん」
「オヤジのアタマって GB 級のアプリ 0 で 1KB レベルのゴミキャッシェばっかりみたいね。少し delete するなり開放するなりした方が良くない？動作不良起こすよ、アタマ」
「俺の分らんナゾナゾこくな」
「じゃ基、「ゴミカスほっとくと動脈硬化でアタマ、パン」するよ」
「パンした時の為にお前、俺に保険金かけとけ。最悪の場合、店の借金それで返せ。あと従業員の退職金払い」
「借金返して従業員の退職金もとなると月々の保険料相当、ちゃう？」
「たら、それも借金しとけ」
「誰が払うのよ？借金の屋上屋」
「お前に決まっとぅが」
「あのねぇ」
「ナニ」
「オヤジってホンマ劣悪トンビね」
「え、俺らアツアツコンビ？」
「う、あかんわ。此のタコ助」

（注）
題名の「合うも会話、合わぬも会話」では「合」と「会」のふたつの「あう」と言う漢字を使っておりますが、そのこころは「話が合っても合わなくても、兎に角会って（＝面と向き合いお互いの目を見て）話をするに越したことはない」「いい事だ」という処で御座います。

●2022/11/24 本日のオマケ記事
022/11/24-2
（オマケの英語教室 UFO guy）

「タコ助」を英語で何と言うか？
これは自分レベルの英語では超ド級に難しいです。
「バカ」について知っている単語と言えば fool on the hill の fool.
April fool の fool.
他には idiot、とか stupid くらいです。
「蛸」は octopus
「ハチャメチャ」は crazy とか mad 自作的には broken orchestra が面白いかな？と。
基。
では、そもそも「タコ助」のニュアンスはなんなのか？ですが、これまた自作的には UFO Guy てぇなところでしょうか。Like a Unconfirmed Flying Object Guy 或いは Unconfirmed Flying object likely Guy とか。
で、だんだん面倒くさくなってきたので、此処は端折って簡単に
UFO guy 又は頭文字を取って UFOG 詰り霧に包まれたような確認困難野郎位にしておきます。
「今日も今日とていい加減」
おそまつ。
Today also easy going also.
Sorry everybody, everybody sorry.
Thank you.

本編

2022/11/24-2

「なんで？」

「又訊くけどオヤジ、大学出？大会社、本当に勤めてた？俺には言語道断的に悪い冗談か先様にしてみれば空前絶後的悪夢としか思えないんだけど。今風に言うとアンビリーバボー fake news」
「「事実は小説より奇なり」じゃダメ？」
「煙遁の術で大卒資格も入社面接もケムに巻いてきたっていうナゾかけ？」
「うんにゃ、俺も趣味上「物書」の端呉れだが自分の作物より現実の方が遥かに先進先取(さきどり)で面白い事から来た素朴な感慨を述べた迄よ」

「ケムの二段仕込みとかケムの二夜干し縮れ麺的手法でWケム巻きしてない？」
「お前、通販番組見過ぎてない？昼間のテレ東とかで」
「昼働いてんだからそんなの見られっこないでしょうに」
「じゃ仕事中に机の下で周囲目線から「ケム巻き」してスマホでチェック入れてるとか」
「話がだんだん逸れて俺に降りかかってんじゃないのよ。仏の顔も三度。ケム巻きも同じく三度迄にしてよね」
「最近よく見抜く様になってきたな。感心、感心」
「今度は褒め殺し？」
「「嵌め」殺しというとＰＴＡが五月蠅いからこれ以上は言わないでおく」
「って言っちゃってんじゃないのよ、もう既に」
「ドサクサだろうが何だろうが「この世は全て言った者勝ち」よ」

「そんな事で勝ってどうすんのよぉ」
「勝てば官軍、負ければ賊軍。先手必勝孫、子之兵法。ん？孫子かな？老子？孔子？孟子？」
「爺ちゃんが大切にしてた漢文漢籍、そういう「不敬罪」的な扱いしていいの？戦前だったらお白洲に引立てられてる処だよ」
「ＴＢＳの「大岡越前」って戦前は戦前でも江戸時代、ちゃう？」
「う」
「基。襟を正して申せば漢文だろうが孫文だろうが将又漢籍だろうが隕石だろうが「あるものは何でも使い是を活かす」のが俺の主たる座右の銘よ」
「もうバカ臭くて付き合っていられないから何か他の話題、提供してよ。あちこち飛ばないカチッと腰を据えて引締まった奴」
「と言われましても自分で自分が制御不能だからなぁ、父さん困っちゃう」
「じゃ、俺から質問する形に替えるわ」
「ホイ」
「オヤジこの頃独語癖がかなり目立ってきたけど、やっぱ独り身で孤独な訳？その一人ガチャも寂しさ紛らわし、な訳？俺が観察した処によるとそう見えるんだけど」
「独語癖？俺？」
「そう。自分で気づいてない？一人でブツブツ言ってんの」
「ブツブツ？？？あ、分った。其れ独り言じゃなくてちゃんと相手いるのよ」
「何？お化け？宇宙人？」
「ちゃう、ちゃう。そこら辺にある物が言うのよ「私まだお役に立てますから捨てないで」とか鳥や虫が「自分らもちゃんと話せるから声かけていいよ」とか言ってるのが何となく聞こえた様な気がしてついつい返答しちゃってるのよ。例えば鳥にもちゃんと個性があってすぐ逃げる奴と逃げないでじっとこっち見てる奴とか色々なのよね、よく見ると。多分話し方もちゃうんやろうな」
「オヤジ明日、俺休みだからメンタルクリニック、一緒に行こぅ」
「なんで？」

（注）ルビ字数及び（注）は 1200 文字字数カウントには含めておりません（是迄も又今後も、です。又、本編及びオマケの記事も同様の扱いで御座います）
因みに字数カウントは MS IME 使用時の WORD 表示によっておりまして、それに従って 1200 文字以内の字数管理を行っております。

●2022/11/24-2 本日のオマケ記事
2022/11/24-4
（オマケの英語教室 why）

自分は会話の中でこの語をよく使います。
日本語でも英語でも。
例えば日本語なら
「何？何？何？なんで？なんで？なんで？」
とか
「ナニソレ？なんでやねぇん？」
とかで、
英語なら
What? what? what? Why? Why? Why?
とか
What`s that? Why is it?
とかです。
他には
Why some it happened, don`t know the reason.
(なんでか、そうなった。理由はよぅ分らん)
とか。
Why とか What は、或いは「なんで？」とか「なに？」とかは国内外を問わず会話のスタートと良好なコミュニケーションづくりには絶対有効な切り出し文句です。
日本人はうるさく聞かれることを嫌う傾向がありますし相手に尋ねる事を失礼だと思う向きがありますが、外国人は質問されると「あ、この人、自分に興味を持ってくれている」と逆にたいそう喜ぶ傾向が顕著です。

という事で先ずは外国人にトライして練習して場数を踏んだ上で次に日本人向けに尋ね方や TPO をアレンジしてからトライすると同国人同士の関係も良くなると思いますので、ぜひぜひお試しくださいませ、why と what あと how でしょうかね。

It`s a strong weapon for making good communication by using nest words, why, what, how in both languages, to English speakers first, to Japanese speakers next. It might be better ordering, I think.

Please try them. Hope your success.

Thank you.

本編

2022/11/25

「伝」

「昔、庶民は字も書けなかったし書く物もなかった。当時和紙は高価で手が出なかったからだ。それで皆学校に行く必要もなく書く為の紙も必要ない、詰りお金の掛からない目に見えぬ「音」「口承」を使った訳だ」
「ん？エラ今日、格調高いね。どしたの？」
「この前、若い人が社会に出たがらないのと会社から飛び出す共通原因は「早くそうなりたたくなる様な大人が社会にも会社にもいないからだ」ってお前から聞いてショックだったから、今日は少しリベンジしようかなって」
「なぁんだ、割とセコイ理由なのね」
「♬セコサ爆発、カメラのさくら屋～♬」
「ナニソレ？毎回ナニソレ珍百景よね、ったくぅ」
「昔のコマーシャルソング。元ネタ♬安さ爆発、カメラのさくら屋～♬のパロ。さくら屋って子供の頃新宿でヨドバシカメラとタイマン張ってた同業者なのよ。いつの間にか消えちゃったけど」
「お、昭和の生き字引」
「少しは大人、リカバーできたみたいね。じゃぁもう少しリカバー。で「音」「口承」で何かを伝えようとした場合、特にその重要度が高い様なものの場合「短く」て「覚え易

く」て「語呂がいい」事が条件だったんだろうから、恐らくその理由から発達してきたのが「諺」や「格言」だったんだろうと思う」
「オヤジって真面目にご奉公してれば結構他に食い扶持あったんじゃない？そのムラ気さえなければ、の「たられば」話だけど」
「タラ・レバーの塩焼き？旨そやなぁ。ま、酒の当てには白子ポン酢の方が合うには合うが」
「だから、其れが食い扶持獲得の邪魔してるんだってばさぁ」
「いいのよ。宮仕え好きくねぇから」
「そんな事言うからみんな相手にしなくなっちゃうんだよ、分ってぃんの？」
「今更いいのよ。もう片足、棺桶に突っ込んでんだから」
「其れを止めなって、言ってんの」
「ハイ「老いては子に従え」に従います、のその「諺」だけど」
「ぅおっと、こりゃまた急ハンドルね」
「シートベルト、お願いね。で、お願い序にもう少しご傾聴。で、once more again この諺っていう漢字、言+彦じゃない」
「魚屋一心太助のお友達老家老、大久保彦左衛門の「彦」ね」
「そぅそ。此の「彦（ひこ）」の音から「ヒコヒコォ〜」で更に 11PM+ヨーデルの「ハレホレヒレハレ、ヨォーロレヒィティ」を連想して更にそこから「呼べば答える」の「こだま」を想像した訳。で、又々そこから更にサラサラ言葉の真髄「ことだま＝言魂（本当は言霊と書く）」を連想したのよ」
「長〜。金魚のフン的ズラズラね」
「フン、だ」
「拗ねない」
「で、最終的に「諺」＝言葉のこだま的 11PM 味ヨーデルは結局「言魂」言葉の真髄に通ずと。それが口承伝承、伝える事の本質であろう、とね。どう、俺って今日、結構「大人」してなぁい？」
「なぁんだ、とどのつまりはリベンジ引っ掛けの自己宣伝ジャン」
「そろそろ TV からお誘い、来ないかね？今度は真面目にご奉公して店の軍資金稼ぐから。TV、ど？」
「No come TV crew, perfectly 来ね」

（注１）
リベンジ revenge とは「江戸の敵を長崎で討つ」が如き、本来は「復讐」「敵討ち」を指しますが、此処では「巻き返し」「失地回復」位の意味で使っております。
（注２）

11PM は自分の子供時代、唯一のエロバラエティ番組で「ハレホレヒレハレ」は記憶が正しければ当時 MC だった大橋巨泉が多用していた幾分スキャット的なギャグフレーズです、確か。
間違っていたらごめんなさい。
因みに自分ら男の子は「11PM イレブンピーエム」を「エロブンピーエム」と呼びならわし「ググググッアヘアヘ」と是ぞ楽しき秘密共有「隠れアヘ、ニヤ笑い」を密か、秘密裡に繰り返しておりました。(恥多き当時エロ餓鬼、今エロ爺 談)
（注３）
表題の「伝」(伝える、伝わる）は人（人偏）が云う（いう、口にする、繋ぐ）と書き表します。
（注４）
素材として先ず You tube を思い浮かべたのですが、それだと世代によって知識量が違うため説明が長くなり 1200 文字以内に収まりそうもなかったので思い切って止め、各世代に分り易い「TV」を採用致しました。

●2022/11/25-2 本日のオマケ記事
2022/11/25-2
（オマケの英語教室 tell）

「言う」の他に「告げる」「伝える」「教える」も tell を使っている様です。
例えば
I told her my love from Kamikaze-mind で「俺、思い切ってあの娘に告白したんだ」
(掲載フォトを回想シーンとした場合の状況説明です。私事ではありませんので)
Tell me, please で「ちょっと教えて」でしたし
Tell him, please で「あいつに伝えといて」でした。
なので、tell には「言う」の他に「告」「教」「伝」の意味があるようです。
翻って我が国の「伝」の文字は「人が云う（言う)」が文字の原義の様に思われます。
なので、自分のライフテーマ good & well communication の第一ステップが「伝」(伝える、伝わる）だとすると、その根底には先ず、書いて伝えるのではなく顔を突き合わせて「話して伝える」tell があるような気がしております。
お店の認知度アップの方策として何人かの方から謂われたのですが
「アンタは書いてる物より話している方がコント付きで断然オモシロいから You tube とか TikTok の方に出でなさいよ。その方が認知度上がるわよ」と言われるのですが言われる度に何度も固くお断り申し上げております。
理由は
「嫌だから」です。兎に角人前に出るのが恥を晒しているようで嫌なのです。
社長業も店には立たずに裏方の黒子仕事に徹しております。
あと、へんに顔を覚えられて観察の為の自由な表歩きに差し支えると困るからです。
自分の顔が街のあちこちに貼ってあるなんていう事態そのものが信じられません。選挙ポスター。
「わ、自分の事自分で、何でわざわざ窮屈にするのよ？よぉ分らん」

なので、写真にも殆ど写りませんし、書く物以外メディアにも出ないのです。鏡もほとんど見ませんから風呂場以外には鏡が一つもありません。手持ち鏡もゼロでございます。
（ＨＰだけは商売上止む無く写真でページに出ました）
Wow!! Never can believe own photo attached on election poster!! Such a behavior is don`t like for me. Tell-able? Noh!! Terrible!! is.
And “telephone” holds hidden meaning “tell by phone(sound) from tele-place” I guess now. Is it true or not?
Thank you.

本編

2022/11/26

「結果はまだよ」

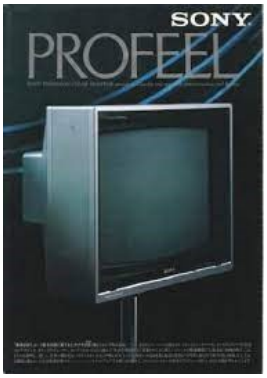
「昔さんまが「阿保ちゃぃまんねん、パーでんね」と言ったのを聴いて大笑いした後
「ん？是って俺の事？」と思ってちょっとなんやったな」
「さんまの娘、生きてるだけで丸儲けの最初の「い」と丸儲けの「丸」くっつけて「イマル」っていうんでしょ？よくそういう名前つけるよね。でも、オヤジの場合「生き吸うだけで大丸損」みたいだから「いぞん」？名前」
「誰が何に「依存」しとんねぇや。言葉に気ぃ付けんかい。「生きてるだけで♬丸金自転車ホイの、ホイの、ホイ♬」やろぅが、お前」
「何よぉ又、その丸金自転車って？ホイの、ホイの、ホイってどういう意味よ。全く年がら年中訳分らん「おとっつぁん、お粥が出来たわよ」のシャボン玉ホリデー世代よねぇ」
「あれザ・ピーナッツとクレージーキャッツの誰かがやってたのよね」
「其れもぅいいから丸金自転車」
「昔有名だった自転車。それ迄の自転車ってメチャ重い「くろがね三輪オートバイ」みたいな自転車ばっかりだったのやけど確か此の丸金自転車から女でも気軽に乗れる様かなり軽量化された記憶があるわ」
「じゃ、ホイの、ホイの、ホイは？」
「そりゃ単なるノリでしょうに。ノリよ、ノリ。ノリこそ命の「大森屋の海苔」よ」
「もう質問しない」

「そういや昭和年間の先セはオモロかったなぁ。社会科の先セで仇名が「ドン・ガバチョ」いう先セがおって、その先セが「男と女、相撲とったら絶対男勝つ。1回やったら。しやけど１００回取ったら絶対女勝つねぇん。しやから電車の中で爺さん婆さん見掛けたら絶対爺さんに席、譲れ」って。俺は大笑いしたけど、他はせんで、一人浮いてもぅたが、何で皆笑わんかったねぇや？「これぞ生きた社会科」って思えたけどなぁ、俺には」
「中学受験とかに出題されないからじゃない？結構その頃からそういう傾向、既に始まっていたんじゃない？」
「確かにサラリーマン家庭で塾とか通わんだはわしだけやったなぁ」
「何で通わなかったの？」
「理由なんかない。思い付かなんだけやわ」
「親は何か言わなかったの？」
「ある日突然、家庭教師がやってきたけど数回来て諦めたみたい、親が」
「で、越境入学させられたって話に繋がるのかぁ」
「そういや晩年オヤジが言ぅてたわ「育て方、間違えた」って。「ほったらかしておけばよかった、こいつも」って」
「どういう事？」
「長子って、子供第一号だからどぅしてもいじくり回しちゃうのよね、親も初心者で経験量少ないから。その癖「初めから失敗は許されない」って力みがあって切羽詰まった感から禄に考えもせず手っ取り早く自分のコピー作ろうとするのよ。その子に合おうが合うまいが。余裕ないから」
「って、自分が親になって分った訳？それで俺、何も構ってもらえなかった訳？ずっと」
「「やはり野に置け、れんげ草」が一番やと思ぅてたが人間誰にでも失敗は付物かもよ」
「とすると俺は、心配作な訳？」
「結果はお互い是からよ No problem」

（注１）
「丸金自転車」の「丸金」は「まるきん」と呼んでくださいませ。
（注２）
「ドン・ガバチョ」は某公共放送でやっていた連続 TV 人形劇「ひょっこりひょうたん島」に出てきた人物。確か声優はフランス語が得意だった「藤村有弘さん」であったような気がします。他にはサンデー先生とかチャッピーとかトラ髭とか出ていたような記憶があります。是も又メチャメチャ面白かったです。
主題歌はパンチの効いたノリのいい歌い方のもので歌詞は今でもはっきり覚えておりますが、歌手の名前は忘れてしまいました。

なんか自分の子供の頃って「シャボン玉ホリデー」「スーダラ節」「てなもんや三度笠」「ひょっこりひょうたん島」やパイロット万年筆の CM フレーズ「キャプりきの、蓋にしとれば直ぎちょびれ、唯書きすらの、はっぱフミフミ」等にみられる様に社会全体に渡り、とても「ノリが良かった」気がします。それが平成、令和と進むにつれて人々のリアクションがだんだん乏しくなりノリもどんどん悪くなっていったような気がして、ノリを主体に生きている様な己が如き爺には些か寂しく思われて仕方がないので御座います。

●2022/11/26 本日のオマケ記事
2022/11/26-2
（オマケの英語教室 still not yet）



Result is still not come yet
でも
Result has still not come yet
でも
Result is(has)still not come out yet
でもいいのですが、いずれも「結果はまだよ」です。
語呂的には Result is still not come yet
が、一番いいので自分なら一番初めの文章をお勧めしますが。
ところでこの still not yet という idiom を略すと SNY となりますが、是って何となく SONY を連想しませんでしょうか。
この SONY の由来は sonic（音、音響）からきております。当時トランジスタラヂオを開発し世界に売り込むにあたって考え出された社名なのだと聞きました。
因みに松下電器産業（旧社名）も sonic(音響)製品を世界に売り込むために「汎」（全世界に拡がる、拡げる、の意味、意図）を表す pana を sonic に冠して PANASONIC と付けたのだそうです。
いずれも完全な和製造語です。
ところで意外と知らていないのが、昔その SONY が発売した TV モニターシリーズ（正確には Video Monitor ですが）「Profeel（プロフィール）」シリーズが実は日本語で言う処の「プロフィール（個人の履歴）」英語の Profile（プロファイル）を指しているのではなく、Professional feeling を短縮したこれまた完全な和製造語だったという事です。
まぁ、是は今を去る事 30 年前の TV 機器業界の話なのですが、事程左様に我が国では英語が氾濫している割に、実はその中身が誤解だらけである事が多いのを最近感じ出しております。

是は別に教養ぶって高い処からイヤミや責めを申しておるのではなく、英語にせよ日本語にせよ、もっと言葉の原義と言うものに関心を持つと結構いろんな事が分って面白いですよ、というお勧めなので御座いました。

本編

2022/11/27

「他には？」

「オヤジ、今は「おへら」のボケ役しとるけど本当は８９３もお巡りさんもダンプ兄ちゃんでさえビビる様な「怖〜ぃ」人なんでしょ。隠さんでいいから」
「怖い顔してると「隠さなくてもいいの。地をだせば。本当はコメディアン気質なんでしょ？」と言われ、コメディアンしてるとお前からは「怖〜ぃ」地を出せって言われ「どっちなのよ。俺はどうすればいいのよ」なんて俺、言わんからな」
「ん？」
「だって何で人間はその面だけじゃなきゃいけんのよ。ある時は怒り、ある時は笑う。大抵人間てぇ、そうなってんじゃないの？人種や階層問わず。だのに何でいつも同じ一側面でなくちゃならんのよ。それ以外出したら直ぐに「裏の顔」って言うのよ。なんで裏と表で固定しちゃうのよ。それは「悪い事やっているヤバイ人達」にだけ使ってよ。一般ピーポーには「裏とか表」じゃなくて「車窓からの景色」位に思って欲しいのよね。♬今は山中、今は浜。今は鉄橋渡る処♬てな、感じで♬今は激高、今は泣き。今はゲラゲラ笑う処♬でいいんでないの？あん？それ位寛大に構えんと先々行き詰っちゃうでしょ。疑心暗鬼から人間不信に陥って其の見えない敵への怯えから必要以上に殻に閉じ籠って窒息しちゃうよ、先々」
「確かに安全確保と言うより何かに巻込まれない様にバリア張ってバッファ取って相互不可侵の「EEZ 水域」設けてるのは確かよ。それでもって息苦しいのも確かだし殻のせいで直に触れない分なんか肌感覚ない様な、かったるい様な不完全燃焼的欲求不満もあるけどケガするよりはマシなんじゃないの？って、そう教わってきた訳だし。今迄」

「誰にぃ？誰がそんな事教えたさ、あん？」
「学校でもそうだったし、母さんからもそういわれてたし、友達もそう言ってたし、その親も井戸端会議でそう発言してたし」
「あんな、其れって「角を矯めて牛を殺す」が如き所作でしかなかやろぅ」
「角を矯めてって何？意味知らんし」
「俺もよぅ知らんが我流解釈で言えば「立派な角を作ろうとして逆にその角の重みで牛が動けなくなって死んじゃう」てな、意味。要は「過ぎたるは及ばざるに等し」よ」
「オヤジにしてみれば「お前の言分は分らんでもないが度が過ぎてやしないか？」って言ってる訳？」
「意味的には大体そう」
「でも相手が塀を高くすればこっちも防御上それ以上高くせざるを得ん訳だし」
「要は弾に当たるのが怖いって事だろ？だから弾が一発も飛込んで来ん様、鉄壁防御の殻をどんどん厚くして行くって」
「そりゃ当たったら痛いし怖いでしょ」
「確かに人間には防衛本能がある一方活動欲求もある。殻の中で黴臭さや息苦しさから抜出そうとする息継ぎ向日窓開け欲求。後者なら窓開け分、弾に当たる覚悟。前者でいいならミイラ化する覚悟。どちらも覚悟がいる。いずれ覚悟を強いる位だから無傷ではいられん」
「二択ねぇ。他には？」
「今の処まだ二択」
「二択って、ったくぅ」
「手が焼ける」

●2022/11/27 本日のオマケ記事
2022/11/27-2
（オマケの英語教室 Danger）

英語で「アチッ!!」は Ouch
歩道を歩いていて自転車がスピードを緩めずにかすめ通って行くような場合の「アブねっ」は Danger!!
「アブねっ、気を付けんかい、われっ」
は Wow, Danger!! Pay attention!! You Guy!!
と言う前に大袈裟に飛びのくアクション、その後最後に、拳振り上げの上、アッカんべぇをして蹴っ飛ばし動作。
そういえば近頃咄嗟の場合には日本語で言うより英語で言ってしまう場合の方が増えてきました。
そう書くと「英語ぶっちゃって、ヤな奴」と言われそうですが、どうも咄嗟の場合に英語が飛び出すのは事実の様です。
理由は簡単で、その方が言い易いからです。
何故言い易いのかと言えば自分の様なお喋りの上に更に言葉以外のリアクションの方が多いタイプの人間には、リアクションするのに邪魔にならない英語の方が楽だからです。
詰り自分のその時瞬間的に感じた気持ちを表し易いからです。
無論長文や長広舌の場合には日本語の方が断然楽です。
そこで意外な事に気付いたのですが、日本語って「あれ出しちゃダメ」「是見せちゃ失礼よ」言い換えると「態度に表しちゃダメ」「その代わり言葉だけで表しなさい」と言う暗黙の掟の上に成り立っているのではなかろうか？と。
コミュニケーション効果より言葉の様式重用、特に書き言葉重用で文書重用になっている様な気がしないでもありません。

なので、咄嗟の様な場合「そんなことを考えている暇のない」時にはまず、リアクション動作が先に立ち、それに引っ張られて「言葉だけで表しなさい」縛りの少ない英語の方が自然とくっ付いて出てしまうのではあるまいか、と。
English (speaking) is more easier operating for me at the emergency mode, I feel recently.
そういえば外国人と話す時は英語そのものより断然ジェスチャーの方が多い事にも気が付きました。英語は本当にオマケ程度です。殆どリアクションとジェスチャーだけみたいな時もあります。
今日の日本語のレッスンの時もそうでした。外国人生徒さんは「こんなんでホンマ、難しい日本語、おぼえられるんかぃな」と言うように疑わしそうな顔をしておりました。
On his face, came out doubts. OMG. It might be mistake, may be. Boo!!
Thank you.

(注)
Danger は「デンジャー」ではなく「デ、インジャー」
昨日の
Profile は「プロフィール」ではなく「プロファイル」
と発音致しておるようです。

本編

2022/11/27-2

「又恥物？」

「ほんと長男に生まれて嫌だったな。最初に生まれたんだから一番出来が良くなきゃいけないとか、一番賢くなきゃいけないとか、立派じゃなきゃいけないとか、お兄ちゃんなんだから我慢しなさいとか。なんで次男とか末っ子に産んでくれなかったのよってしょっちゅう思ってた」
「でもお下がりとか着なくて済んだんだからいい事もあったんじゃない？ま、お下がりは俺の時代迄で今はあんまり聞かないけど」
「長男辞めてお下がりで済むんなら何時でもお下がり引受けたよ。その位嫌だったな。オマケに俺の前三人、死産だ、流産だ、生まれて直ぐに死んじゃったりで、そりゃもう３人分の期待、てんこ盛りで丸投げされた様なもんだから半端じゃないのよね、期待のレベルが」
「う、確かに三倍重ねとなると、まぁお察し申し上げますとしか、ねぇ」
「加えて出来も悪いもんだから増々監視モニター年がら年中「作動中」だったし。写真も俺の写真は殆どなくて弟の写真ばかりだった。名前呼ばれる順番も必ず弟が先で俺はその次。だから俺、子供の頃から何となく「お邪魔虫」意識、かなり発達しちゃってたのよね」

「そのせいかぁ、「一寸の虫にも五分の魂」みたいな処があるのは。その「お邪魔虫」意識が原因だったのね。虫の「慟哭、叫びを理解する」みたいな、弱いものに矢鱈肩入れする気質」
「ん、お前、俺が謙虚さから「虫」って言ったのを余りにもスムースに受け入れてない？
「そんな事ないよ、オヤジ」っていうフレーズ、全然出てこなかったし」
「オヤジ見てるとちょこまか動くし、なんか道化みたいだから、俺先ずてんとう虫思い浮かべちゃったんで、「あ、そうよね、虫だわ」って素直に受入れた訳よ」
「俺は♬１，２，３，４、２，２，サンバ♬の「てんとう虫のサンバ」人間かよ。ま、ゲジゲジとか言われんかった分救いにはなるが」
「流石ゲジゲジと迄はいかんけど「エヘン虫」位には顔、ゴツイわな」
「お前俺をボール当てるとギャッと悲鳴上げる、来園者の欲求不満吐出口の「遊園地の鬼」扱いしてない？」
「其れいつの時代の話よ。俺見たことないし」
「お前らホンマ、貧しい時代に生まれとるんじゃなぁ。アナログ無しの近代装備ばかりの世界に」
「近代装備！！すげぇ単語」
「そういや、学年によって違ったが、友達は割と一人っ子が多かったな。だから長男の悲哀分る奴少なくて。後、オマケで言うと、付き合ったおなごは何故か母子家庭育ちとかファザコン娘が多かったなぁ」
「オヤジ、結果的には完全にご迷惑なんだけど、初心だけは面倒見がいいからな。そのせいじゃない？」
「面倒見がいいっていうより何か心配になっちゃうのよね。こいつこのままで大丈夫なんかいな？とか、どぅすんのよ？そんなことしてて、とか、そんな感じ」
「結構感情移入、激しいからねぇ、オヤジ」
「激しさも中くらい也おらが春。激しい中にも礼儀あり」
「又始まった」
「股旅物？基、又始で又恥物かい」

●2022/11/27-2 本日のオマケ記事
2022/11/27-4
（オマケの英語教室 Lone ranger）

流れ者の渡り烏（からす）が主役の「股旅物」を英語で何と言うか？

意訳すれば「強き、をくじき、弱き、を助ける任侠物」を何と訳すか？
当然そんなややこしい訳は出来そうもないので、ここはひとつシンボリックに、子供の頃よく見ていたアメリカ TV ドラマ「ローンレンジャー」で代用いたしましょう。
「ローンレンジャー」は「ハイよー、シルバー」の白馬に跨った「キモサベ」のローンレンジャーと斑馬に跨った相方のトントのコンビでした。
「キモサベ」はアメリカインディアンのトントがローンレンジャーを呼ぶ時に使っていた呼名です（恐らくジェロニモ・インディアン語だとは思うのですが、意味は知りません）
今日もここから連想を続けて、次に浮かんできたのはスペインの文豪セルバンテスが書いたコンビ、ドン・キホーテと従者のサンチョ・パンサでした。
ドン・キホーテは同じく馬に跨りって鎧に身を固め、風車を見ると「怪物だ。退治して遣る」と言い張って風車目掛け、槍を片手に突進する様な旦那様。変わってロバに跨る従者のサン

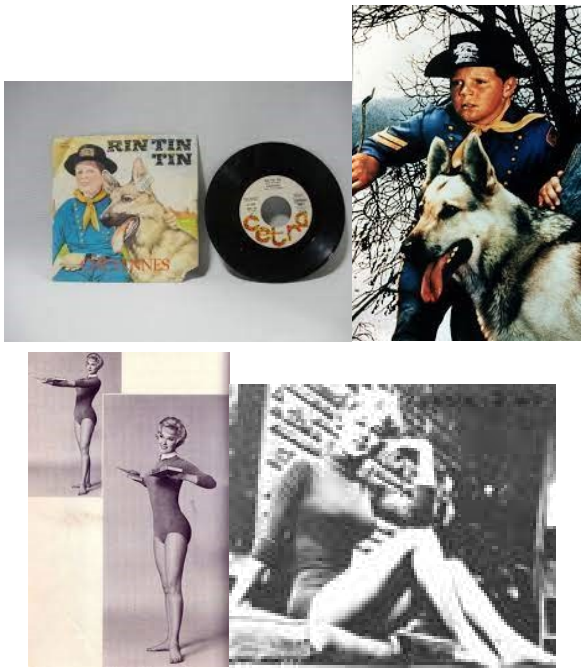
チョ・パンサはややシニカルな見方をしながらも旦那様に付き従って旅を続けておりました。
此処まで来ると此の原稿用紙３枚以内掌編小説シリーズ内の「父子シリーズ」が何やらセルバンテスの「ドン・キホーテ」のパロの様な気もしてきました。何処か頭のネジが緩んでいるドン・キホーテが自分で、ややシニカルな相方がムスコさんみたいな。
別にまねた訳ではないのですが、結果的にそんな感じがしないでもありません。
無論自分はセルバンテスの様な文豪ではないので、比較対象にはなりませんが。
唯、旅も好きなので「旅をしながらの掛け合い漫才みたいなことがずっと出来たらたのしいだろうなぁ」とは思っております。
Don Quijote(Quixote)is not discount store name in Japan market, but Spanish Knight name written by ancient Spanish Great author Cervantez. Understand?
Thank you.

（注）
以前当シリーズに出てきた「ドン・ガバチョ」にせよ今回の「ドン・キホーテ」にせよ頭に着く「ドン」はマーロンブランド演じる処のゴッドファーザー「ドン・コルレオーネ？」等首領を表す呼称ではなくスペイン語で単にSirを表しているだけ、なのだそうで御座います。

本編

2022/11/28

「ボケモン街道、途中止め」



「今日は初めて深い付合いをしたおなごの誕生日だが、ま、其れはそれとして俺が子供の頃のアメリカＴＶドラマと言うと何故か名犬物が多かったな。例えば名犬ラッシーとかロンドンとかリンチンチンとか」
「チンチン？」
「あ、其れで思い出したが名犬ラッシーは兎も角、名犬ロンドンが暫く経って突然「名犬リンチンチン」代わってしまったんだ。「え、ナニコレ？」って「何でロンドンがチ〇ポコに代わるの？」って思った事があったなぁ。実はこれ全然別のシリーズらしかったんだが、ラッシーはコリーで犬種が別だったからそんな思い違いしなかったけど、ロンドンとリンチンチンは同じシェパードだったんで混同しちゃったんだろうな」
「そんな事よぅ覚えてんね」
「と言うのも小学校の授業中「何でリンチンチンなんていう変な名前に突然変わったの？」って真剣に考えてたら先生が「オイ、こら、いつもボケーっとしてるそこの「ボケ

モン」」ってポケモンじゃなくてボケモンね。その先生が「今、先生がした質問、聴いてたか？聴いてたら答えてみろ」って言うんで咄嗟に「ハイ、チ〇ポコです」って言っちゃんたんだ。そしたら先セ「後で職員室に来い」って」
「で、どうなったの？超お目玉？」
「「お前、親に言うぞ。小学生からこんなんで大人になったどういう事になるのよ。末恐ろしい」って」
「で、親、呼び出された訳？おっかない爺ちゃん」
「うんにゃ。代わりに友達の間でそれ以降俺は「エロ坊主」と呼ばれる様になっちゃった」
「大輔花子のエロ河童じゃなくてエロ坊主？」
「大輔花子じゃなくて鳳啓介のエロ河童が正解でしょうに。知識は正しく使いましょう。今日の一言標語でした。丸」
「又おっ始まった」
「そう言や俺の子供時代、二大エロ番組があったな。一つは例のエロバラエティ１１ＰＭだが今一つは隠れたエロ番組、知る人ぞ知る昼下り午後３時から確か５分間だけやってた「デビーの美容体操」ヨ」
「Deby is American woman？」
「兎に角おチチ、バーン、おケツ、ドーンの超エロバディがレオタード姿でストレッチ体操する訳よ。こりゃもう、涎ダラー、鼻血ドバー、チ〇ンポコ、ズッキンドッキンな訳よ。「たった５分しかないのに長々とＣＭやりやがって」ってTV相手に真剣に怒る位１分１秒１コマと雛(いえども)逃すまいと〇〇が怒張(どちょう)方々お待ちな訳」

「実の息子を前にその手の実録秘話、よくするよね」
「何事も包み隠さずが、My mottoよ」
「少しは隠した方がいいんじゃない、公序良俗上」
「そうやって隠すからブーなのよ。大っぴらにすれば却って皆興味を失うものなのに隠すから見たがる訳でしょ、エロビデオ」
「もぅいいよ。親相手にエロ話しても今一つノリ悪いし」
「それよ、それそれ。その後越境入学させられてノリ、悪くなっちゃった訳よ」
「よかったんじゃない？セーブされて。もしその儘だったらその後どういう事になってたのよ」
「Only God knows. OK？」
「don`t know」

（注１）

名犬リンチンチンは英語題では Rin tin tin でリンティンティンとなっておりましたが、邦訳ではリンチンチンと簡音化されておりました。
（注２）
〇〇の当て字は「ナニ」か「例の」をお試しくださいませ。

●2022/11/28-2 本日のオマケ記事
2022/11/28-2
（オマケの英語教室 good partner）

色々やって行くうちに英語を日本語にするより日本語を英語にする方が遥かに難しい事が分ってきました。文章の構造上の問題ではありません。単語の話です。
日本語の単語が余りにも細かく分かれ過ぎていてそれに該当する英単語が見つからない場合が多々出てきたのです。
例えば今回の本編に出てくる「名犬リンチンチン」と言う番組題名の中の「名犬」を何と英訳すればいいのか？です。
有名女優からとって famous を付けるのは意味が違うし、名人からとって master でも変だ。
そもそも名とついてはいるが name と言う意味ではないので named Rin tin tin とするわけにも行かない。
さてどうしたものか？
こういう場合は最早「名犬」の「名」から追いかけるのはいつもながら無理な気がしてきました。
そもそもアメリカやイギリスに名犬などと言う概念があるのかどうかも怪しいですし。
そこで仕方がないので欧米人なったつもりで隣に居るリンチンチンを何と認識するかを想像してみた処
My good partner Rin tin tin となりました。邦訳は「よき相棒リンチンチン」です。
犬と言う言葉はどこにも出てきませんでした。good partner dog と dog を付けるとなんか変な感じがしたのです。それに「よき相棒」が犬かどうかは欧米人の区分けからすると殆ど関係ない気もしたからです。
兎に角日本語の単語を英単語に置き換えるのは本当に難しいなと思うのが最近とみに感じる実感なのでは御座います。

Translating from English to Japanese is not so difficult. But from Japanese to English is very difficult for me. Because Japanese words are very severely formed to details, then sometimes never can find out just matched English words. It`s very troublesome, tired, Japanese "graceful" sensitivity is.
Thank you so much.

本編

2022/11/28-2

「オチがオチして落着けず」

「お前は越境転校で、脳天気パラダイス「ボケモン街道まっしぐら」な俺に多少なりともセーブ利いて却ってよかったんじゃない？的な言い方したが、された方は驚天動地と天変地異が腕組んで口吹く笛も軽やかにスキップしながら来た様なもんやったんでぇ」
「エラ又派手な脚色表現よね」
「派手にもなるわい。なんせ其れ迄楽しくて仕方がない、言うなれば「無冠の帝王」も同然だったのが其の日を境に「バッカじゃないの？」「出来損ない」「社会のお荷物」評価のオンパレードよ。風向きと潮目がこうまで変わるとそりゃ自信、なくすわ。其れ以降、俺は何に対しても自信がなくなってもぅた。自信ないから思切った行動出来なくなるわ、自分で決済できなくなるし、で結局相手の顔色覗いやご機嫌伺にばかり気が回る様になってもぉて、ちっともオモロイ事のぅなってもぅたのよね、人生」
「小学生で「人生」？ってぇ言葉、フツー出ますかね？出ないでしょ」
「でも俺の場合、出ちゃったのよ。「あぁ人生、我が人生。お前はどこへいってもぅたの？」ってぇキャプション付きでため息」
「全てにおいてオヤジって芝居掛かってんのよねぇ。しかもかなりの大根。そこ迄凝るなら何で中学進んだ時の部活、演劇部に入らなかったのよ。剣道部なんか入っちゃって」
「その中学、演劇部なかったし、三沢高対高松商の延長 18 回翌日再試合をＴＶで見て興奮の余り「柔道一直線」的に野球部にも入ろうかと思ったけど、結局冷静に考えてみれば

俺、球技ウンチだったし、柔道部だと寝技で俺のオヤジみたいに耳潰れて団子虫みたいになっちゃいそうで俺のハンサム、崩れちゃうし、結局それらの事前消去作業を経て最後に残ったのが、チャンバラも好きな俺は「白馬の剣士」憧れで剣道部に入っちゃった訳よ。そして最後の決め手が、先輩の女子マネ、俺好みだったから」
「大学、露文進学も、当時ロシアの領地内だったウズベキスタンのペルシャ系超絶エロ怪しい美女の写真一枚見て決めたって言うし、オヤジって結局進路を決めるにあたっての最終動機って全て女よね。呆れた事に」
「え、其れって何か問題なの？どうして呆れちゃうの？お前はそういうの、一回も無かったの？」
「う、コメント控えさせて戴くわ。ややこしくなるから」
「それにしても「バカが戦車でやってくる」的世界から突然「お利口さんでなきゃならない」世界への瞬間ワープには身も心もガタガタになったわ。ワープって細胞レベルまで分解してそれを伝送した上で再構築する事で成立つんだけど、どうも俺、その再構築過程で一部部品が欠落したか再構築の順番間違えちゃったか或いは両方か。とにかく何かミスっちゃったみたい、ね」
「ワープって事は、次は宇宙戦艦ヤマト出演の女性乗組員「森雪」がどうのこうのに繋がる訳？」
「「動機不純」てぇ事？じゃなくて転校で落着けなくなって「動悸不順」になったっていう話よ。オチは」

（注１）
本文中で「ロシア領地内」とありますのは当時の歴史からして正しくは「ソ連領土内」で御座いますが、皆さまの読み進みが滞らぬよう敢えてそう書き換えております。
（注２）
ワープに関する話は自分のイメージ上の話です。一般的には巨大エネルギーによって離れた時空を瞬間的に折り曲げ、くっつけて移動する事を指すようです。

●2022/11/28-4 本日のオマケ記事
022/11/28-4
（オマケの英語教室 battle ship）

本編の中に出てくる「宇宙戦艦ヤマト」の中の「戦艦」を英語では battle ship と言います。
巡洋艦も駆逐艦もフリゲート艦もイージス艦も「戦う船（艦)」なのでみんな「戦艦」の筈なのですが巨砲を積んだ排水量〇〇トン以上を特に「戦艦」と呼びならわしているようです。
何でこんな事を話せるのかと言うと自分のオヤジが重巡洋艦足柄に乗っていた元海軍軍人だったからです。
船は今のインドネシア、スマトラ島沖で撃沈され、命からがら艦載ボートで沈みゆく船を後にしたオヤジ等何十名かの生き残り残存兵達は、その後、スマトラ島近くの小島に漂着し、其処で創設された海軍臨時陸戦隊に組み入れられたのだそうです。そのオヤジは時折、元乗っていた船やその頃の話を問わず語りに聞かせてくれたりもしておりました。
ま、オヤジが元海軍軍人だったかどうかは別にして、本日はちょっとそのオヤジの思い出をご披露したいと思います。
オヤジはとても仕事の忙しい人間で、お袋との新婚生活早々、仕事で 1 週間泊まり込みで帰ってこないような人だったらしいのですが、自分と弟が小学校低学年の頃、仕事から帰ってくると自分が乗り組んでいた「重巡洋艦足柄」の鉛筆画を書いているところを弟共々に見せてくれておりました。
自分はその絵が少しずつ進みながら段々と出来上がっていくのを見るのがとても楽しみで、「早く夜にならないかな」とか、「オヤジは今日残業が少ない日だといいな。ちゃんと帰って来れないと詰んないな」とか、毎日自分が学校から戻ってくると先ず其れを心配しておりました。
自分のオヤジは字も大変上手だったのですが、とりわけその絵が信じられないくらいうまかったのです。
「重巡洋艦足柄」の絵は鉛筆描きで、書いた紙はその辺にある画用紙でしたが、その出来栄えは素晴らしく、まるで本当に外洋を、波を蹴立てて疾駆しているかの様な感がありました。

「すっげぇ」と子供心にも思いました。
オヤジ亡き後その事を思い出して家の中をかなりの時間をかけて家探ししたのですが、とうとう見つかりませんでした。
時計や骨董等金目の遺品は欲しいとは思いませんが、オヤジ自らの手になるそれら本当の遺品を見つけられないのは大変悔しかったです。
後、お袋の長年に渡っての書き込みが有る料理手帳も見つけられないのが本当に悔しくてならない気持ちです。
Damn it, so Damn it!!
(チキショー、ホンマに畜生！！)
Thank you so much.

本編

2022/11/29

「今でこそ…」

「今はそれなりに落着いてるが転校してからは劣等感ばかりだった。弟や妹は転校しても難なく新しい学校に慣れたみたいだったけど、俺は自由日記も壁新聞作りもない新しい学校に移って一体何をすればいいのかしばし呆然やった。それで直ぐに新しい学校に慣れる事が出来た弟妹に物凄い劣等感を抱いちゃったのよ。できる子対アホ。褒められる子対お邪魔虫みたぁな、全てが其れヨ。だんで、小学校のホームルームの時間に先セから「皆の意見はどう？初めの方が良いと思う人は手を挙げて」言われて手を挙げ「後の考え方の方が良いと思う人、手を挙げて」言われて又手を挙げ、したんや。だってどっちがええんか分らんしぃ、間違えると又家で、みたぁに「お前はバカか？」って質問されるやろうし。それで両方手を挙げちゃった訳よ
「オヤジって小学校転校してからは結構日和見主義だったのね、今から想像できないけど」
「ところが、やな、両方に手を挙げてたの、みつかっちゃったのよ。クラス委員の子に」
「ヤバ。で、どうなったの？」
「ホームルーム終わって先セが教室から出て行った後、その子が近づいてきて「お前、卑怯だな。両方に手を挙げたろぅ。男ならちゃんと自分の意見を持って、手を挙げるのはど

ちらか一方にしろよ」って。ガーン、よ。穴があったら入りたかった。もぅド赤面して、今度はくるり急反転、血の気がサーっと引いたわ」
「分る、分る。目の前に「恥」の字、ド、クローズアップしたんでしょ？」
「次の日から、学校行きたぁ、なかったけど、行かんと又卑怯や、思われるのも増々イヤやったし、無理して行ったわ。で、その時、こんな思いする位なら、やっぱ、ちゃんと自分の意見もってその意見が間違ったら「ごめん」と謝る位じゃないといけんなぁ。でないと又この恥ずかしさと不甲斐ない思い「味わい地獄」になってまぅ。其れより恥の方がまだ楽やろぅ思た」
「で、それって直ぐにできたの？そぅ言う処メチャ興味あるんだけど」
「そんなぁ直できる訳ないやんかぁ。後は後々続く悪戦苦闘の日々よ。日露戦争の２０３高地の攻防と見紛うばかりの激戦、死屍累々で、前日の屍乗り越えての匍匐前進の日々でもあった訳よ」
「なんか描写がやっぱ映画っぽいのよね、オヤジ」
「多少脚色せなぁ、あんな小詰んない日々、語れるかぃな。序に今少し脚色すれば弟妹に対する劣等感から自分と同類項を探し始めて一時「恥の多い人生でした」「人間は拳を握っては笑えないのです。拳を握っていたらその笑いは嘘笑いなのです」みたぁなフレーズに共感して高校時代は「人間失格」にノメリ込んだなぁ。自分、「失格人間」や思ぅてたさか」
「オヤジって結構繊細なのね。全くアンビリーバボー的に意外だけど」
「今でこそ太宰をダサイ等とモジリ遊べるけど当時は…
話してみん事には分らんのよ。人はなぁんも」
「話すと増々分らなくなる事もある」
「日本的言外作法ね」

●2022/11/29-2 本日のオマケ記事
2022/11/29-2
（オマケの英語教室 too much great sense）

本編中に出てくる「ダサイ」を英語で何と言うか？
是は意外と簡単に３ステップ位で出てきました。
無論完全な自己流英訳で御座います。
（ステップ１）
ダサイ＝センスがない。センス悪い。「センスがない」だと単純に訳すと Non sense になってしまい、この単語の使い方をよく知っている方には誤解を招きそうなので止めて、「センスが悪い」方をチョイス。
（ステップ２）
コレマタ単純に訳すと bad sense となり、面白くもおかしくもなかったので少し捻って
（ステップ３）
邦訳的には「余りにも素晴らしいセンス」「素晴らしすぎて（涙が出そうな）センス」「度が過ぎる偉大なセンス」「度、越してない？それって、的なセンス」と言う意味で英訳を文章ではなく、キャプション扱いで
Too much great sense と致した次第で御座います。
詰り「褒め殺し」みたいな「反語的」表現の仕方です。前方（ケナシ）を探して妥当な表現が見つからなかったら今度は思いっきり１８０度、踵を返して反対の後方（ホメ）を使った表現を探してみる、みたいなやり方です。
後は皆様方のアイデアで自由にお遊び戴くのがよろしいかと存じます。
要するに「英語学習」というより「英語」は遊んでしまえばいいのではないでしょうか。

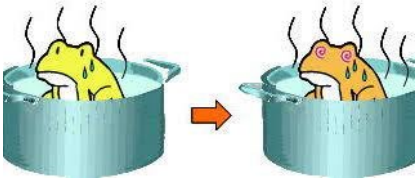
（注１）自分は昔埼玉県に住んでおりましたが周辺県が「ダサイタマ」と言う気持ちがよく分かりませんでした。結構住みやすくていい処でした。

（注２）「ダサッ」と短く言う場合の英訳は単に booing の Boo!!とか Ups「う、」でいいような気が致しております。
兎に角分らなくても何かを発することがとても大切な気がしておる次第で御座います。
出たとこ勝負だが、しないよりした方がマシ。
後ろの分だけ訳すと
Done is better than Never
「出たとこ勝負」の方は、それこそ「出たとこ」に何の知識も持ち合わせていなかったので「勝負にならず」英訳はパスいたしました。
くらいで、よろしいのではないでしょうか。
Thank you so much.

本編

2022/11/30

「蛙の子は蛙。我は現時点茹でガエル」



「「金も女も追いかけたら逃げる。知らん顔しとりゃ向こうからご機嫌伺に寄ってくる。だから成功ではなく苦労を願え」オヤジは言外にそぅいぅてた気ぃがする。なんせ、戦争に負けて武装解除され、捕虜柵の囲いの中で丸腰同然の状態で金品強奪狙いの原住民からの夜襲を交わし、部下５００人全員の復員を見届けた後、最後に自分が復員船に乗って帰ってくるような人間やったから、今思えば密かに、そんなド偉いオヤジみたいな人間になりたいと思ぅてたのに、全然認められんのが悔しぃてならなんだんねゃろぅなぁ。だからオヤジに認められようとワザと飛んでもない苦労を選んでばかり来たのかもしれんなぁ、ワシ。お袋も「オヤジが死んだら後追い自殺する」とか物騒な事言ぅとったし、妙な家庭環境だった訳よねぇ、家」

「…」

「一つ。嘘をつく事のなかり然（しか)。
　一つ。無益な争いをする事のなかり然（しか)。
　一つ。己を優（ゆぅ）に先（せん）す事のなかり然（しか)。
とかとか、言いよったなぁ。何の行動をするにも５分前に準備完了を以て旨とすべし、がモットーの「５分前の青春」とかも言いよったな」
「…」
「お前、今日ちょっと静かやなぃけぇ」
「オヤジがベラベラ独演会やってる分、こっちはでっぱりを引っ込めているだけだよ。プラマイゼロに調整しないといかんでしょ？誰かが」
「ア、ソ」
「でも、結局オヤジは爺ちゃんから「お前はバカか？」攻めされたまま、爺ちゃんはあの世に旅立っちゃった訳だったの？」
「ま、仕方ないわ。大体ワシって、そんな感じになっとぅみたぁやから、しゃぁない。しやけど、子はその親の子なんやから、親はやっぱ、しっかりせにゃ、アカンと思うわ」
「蛙の子は蛙、って事？でもオヤジの場合は、少なくとも現時点、茹でガエルのまんまみたいね。少し俺が、冷ましてやらんといかんみたいだね」

（注）
「茹でガエル」とは本来油断して危機管理に疎くなっている状態を指しております。
蛙は初めイイ湯加減にくつろいで湯の中につかっておりますが、徐々にお湯の温度を上げていくとその温度上昇に気付かず、最後は命にかかわるような茹で上がり状態になってしまう事の暗喩です。
ある意味「失敗は成功の基」、より「成功は失敗の元」言い換えれば「成功より苦労を願え」というオヤジからの戒めにも通じますので、その代弁として題名の一部に入れた次第で御座います。

●2022/11/30 本日のオマケ記事
2022/11/30-2
（オマケの英語教室 a la carte）

本日は是と言ったテーマを定めずに本文中の出てくる単語の気ままな英訳で御座います。
１．茹でガエル＝senseless person for crisis
２．なかり然（しか）=should never have done
３．独演会=only me star talk show
４．蛙の子は蛙=Frog is born from frog(or previous frog)
５．成功は失敗の元=Success is the Mother of unsuccess.
６．戒め（いましめ）=(今、締め)＝advice for just now closing (or stopping)your behavior.
上記の 1 senseless は辞書を引かず単に sense + less を組み合わせただけ。
同じく 4 unsuccess も辞書を引かず単に un + success を組み合わせただけ。
3 の only me star talk show は完全な思い付きでしたが、どれ一つにも自動添削による誤りを示す赤の波線は付きませんでした。

要するに英語とはそういうアドリブが利く便利な言語の様な気がしてなりません。
日本語でも漢字ベースであれば接頭辞に不とか非を付けたり辞書にはない漢字同士を組み合わせれば結構即興でいろいろ新語ができた経験がおありかと思いますが、そのノリで英語も手玉に取っちゃえばいいような気もしております。
複数形では末尾に s をつけろとか、この時制は do 現在形ではなく have done 現在完了形を用いなさいとか、確かに多少影響は出ますが、根本的には全然関係ないのです。
学校では実際にこういった重箱の隅をつつくようなことに時間を費やし、教える先生も教わる生徒もへとへとの上ビビりまくっているような気がしてなりません。
はっきり言って指導法の完全な誤りだと思っております。

語学学習の基本的な「目的」は「良好なコミュニケーション」であって「正しい文法」ではありません。「正しい文法」はその一手段でしかないのです。決して目的でも最終ゴールでもないと思っております。

（著者プロフィール）

うときゅう いっき

本名 宇都宮一貴（うつのみや かずたか）

一九五三年東京生まれ。

早稲田大学第一文学部露文学科を二回留年の後、卒業。

国内電機メーカー家電製品商品企画部に二十年間勤務。同子会社経理部等に十六年間勤務。

四十歳から五十二歳まで十二年間うつ病を罹患。

左遷、リストラ、降格、離婚、家族崩壊等を経験。

定年後、株式会社うとQを設立。

現在主業はネパールカリー屋。

趣味は観察すること、考えること、書くこと、盗撮はしないスマホ・カメラの四つのｋ。

著者名は苗字、宇都宮一貴の音読みで、中学校時代の仇名。

宇宙の「う」

東京都の「と」

宮殿の「きゅう」

数字の「いち」を詰まり音便で「いっ」

貴族の「き」

で、うときゅういっき　となります。

漢字表記にしますと、かなり御大層な人物に見え、実態に全くそぐっておりませんので、誤解を招かぬよう音読みひらがなで表記しております。

ホームページ：http://utokyu.co.jp

（出版情報）

著　者 うときゅういっき

発行人 宇都宮一貴

発行所：株式会社うとQナマステ別館堂出版部

〒二一五‐〇〇一八

神奈川県川崎市麻生区王禅寺東５丁目３４番７号

電話：〇四四‐九八九‐一六九八

発　売 株式会社 うとQナマステ別館堂出版部

編　輯 しばらくの期間「ナマステ別館堂出版部」

カバーデザイン＆DTP 製作 当面の間「ナマステ別館堂出版部」及び「ナレッジフォレスト 大竹鉄哉」

©Kazutaka Utsunomiya uploaded in japan 2020

発行日：二〇二三年五月二十五日 初版発行

本書の一部または全部について、著作権上、著作権者の承認を得ずに、無断で複写、

複製することは禁じられています。

（その他著書）
●多数
●尚、掲載写真は全て google 画像サイトの著作権フリーのものをダウンロードして使用しております。当社には著作権、版権は全くない事を明記させて戴きます。